

浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか 新築電気設備工事【A工区】設計図

※図面内の工事名称は「浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築電気設備工事」に読み替えること。

図面リスト	
図面番号	図面名称
E-000	タイトル・図面リスト
E-001	電気設備工事特記仕様書
E-002	案内図・配置図
E-003	全体配置図
E-004	工事区分表
E-005	凡例・注記
E-006	盤結線図
E-007	幹線設備図
E-008	電灯コンセント設備図
E-009	情報通信網・構内交換設備図
-	-
E-011	テレビ共同受信設備図

(株)高岡建築設計事務所

電気設備工事特記仕様書

1 工事概要

1.1 工事名 浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築電気設備工事

1.2 工事場所 さいたま市緑区上野田 6 9 6番地

1.3 工期 契 約 日 から 令和 4 年 2 月 2 8 日 まで
現場施工期間 「3 その他」「3. 4 現場施工期間」のとり
現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。

1.4 工事科目 (○印の付いたものを適用する)

○ 電灯コンセント設備

○ 動力設備

・ 電熱設備

・ 雷保護設備

○ 受変電設備

・ 静止型電源設備

・ 発電設備

○ 構内情報通信網設備

○ 構内交換設備

・ 情報表示設備

○ 映像、音響設備

○ 拡声設備 (非常放送設備)

○ 誘導支援、呼出し設備

○ テレビ共同受信設備

・ テレビ電波障害防除設備

○ 監視カメラ設備

・ 駐車場管制設備

・ 防犯、入退室管理設備

○ 自動火災報知設備

○ 自動閉鎖設備

・ ガス漏れ火災警報設備

・ 電話配管設備

○ 構内配電線路

○ 構内通信線路

1.5 指定部分 ○ 無 ・有 (工期: 令和 年 月 日)

1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合)

1 専任期間の始期 請負契約締結の日から、(○現場施工に着手するまで (現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで) の期間 ・令和 年 月 日までの期間) については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

2 専任期間の終期 工事完成後、検査が終了し (発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

3 専任期間の中断 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

1.7 建物概要

診療事務所: 鉄骨造 平屋建て 1 6 6 . 6 3 m² 飼料倉庫: 鉄骨造 平屋建て 5 3 . 6 6 m²
勤務員宿舎: 鉄骨造 3 階建て 1 . 1 2 9 . 7 8 m² 管理棟: R C 造 3 階建て 1 . 3 4 1 . 9 4 m²
馬房×2 棟: 鉄骨造 平屋建て 2 4 2 . 5 0 m²×2
洗い場×4 棟: 鉄骨造 平屋建て 1 5 . 0 0 m²×4

1.8 工事概要

診療事務所、馬房、勤務員宿舎及び管理棟他の新設に伴う電気設備工事一式

1.9 同時期発注の関連工事 ○ 建築工事 ○ 機械設備工事

2 工事仕様

2.1 共通仕様

(1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書 (以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編)、公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (以下「標準仕様書等」という。) 及び監督員の指示に従い施工する。
なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。

(3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。

2.2 特記仕様 (特記事項の選択項目は、○印の付いたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。)

項 目	特 記 事 項
1 機材等	本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとす。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
2 施工条件	施工時間 ※行政機関の休日に関する法律 (S63第91号) に定める行政機関の休日以外。 ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。
3 工事用電力・水	本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。
4 工事用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。
5 足場・さんばし類	※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。
6 監督員事務所	本工事で ・設ける (規模) ※設けない
7 保 険	受注者は工事事務物及び工事材料について工事完成期日後1 4日まで、これを火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。
8 再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
9 建設リサイクル法の適用	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ※ 適用する (契約金額による) ・ 適用しない
1 0 完成図書の電子納品	完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ・適用しない 完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表 (名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等) を記載すること。 県営住宅の完成図の提出部数は、A 3 二折折り 5 部とする。
1 1 発生材処理	引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 (構外搬出処理費は、※本工事 ・別途) (1) 引渡しを要するもの (銅屑・鉄屑) (2) 買取処分をするもの (銅屑・鉄屑) (3) 再生資源化を図るもの (蛍光管) 蛍光管等は再資源化施設等に搬出し、全てリサイクルするものとする。 (4) 特別管理産業廃棄物 () ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は領書を提出すること。

1 2 金属電線管の塗装

露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。
また、屋外で滑融重鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。
ただし、見えかき部の塗装については監督員の指示による。
壁等の鍵は、既存壁及び別途工事の壁との整合を極力図るものとする。

1 3 鍵

1 4 地中電線路

(1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。

敷き均し土	管 種 別
良質土	硬質ビニル電線管 (VE) 耐衝撃性強化ビニル管 (HIVE) 波打硬質合成樹脂管 (FEP) ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)

(2) 地中電線路には、ケーブル埋設槽及び標識シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シートは図面特記による。

(3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面 (舗装する部分では路盤材下面) から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。

1 5 回路の種別行先の表示

1 6 電線の接続

湿気の高い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。
上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。

1 7 電線管の接続

屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじ工法としてもよい。

1 8 残土処分

埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の場所に敷き均しとする。

1 9 再生砂・再生アスコン

契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、 ・使用できる。 ※使用できない。
再生砂使用に先立ち、1 階体あたり1 枚体の穴内クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。

2 0 耐震施工

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」 (独立行政法人建築研究所監修) による。
なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

(1) 設計用水平地震力
機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。

設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
屋上及び塔屋	水 槽 類 (※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
中間階	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類 (※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1 階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類 (※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備 考】 (※1) : 水槽類には、オイルタンク等を含む。
重要機器
・配電盤 ・発電装置 (防災用) ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置
・交換機 ・火災報知器受信機 ・中央監視装置 ・太陽光発電装置
上層階の定義は次による。
2~6階建ての場合は最上階、7~9階建ての場合は上層2 階、10~12階建ての場合は上層3 階、13階建て以上の場合は上層4 階とする。

(2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/ 2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

2 1 あと施工アンカー

機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。
重量1 0 0 k g を超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。
施工は、 (一社) 日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。
金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。
接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。
(原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。)
あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1 か所引張試験を実施すること。

2 2 はつり

既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてX 線撮影調査を実施してから、ダイヤモンドカッターを使用すること。

2 3 改修部分の足場

本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。
(1) 内部足場 ※ 脚立足場
(2) 外部足場 ※ A 種 (枠組足場) ・B 種 ・C 種 ・D 種 ・E 種 ・F 種
※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」 (厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日) の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2 の(2) 手すり据置方式又は(3) 手すり先行専用足場方式により行うものとする。

2 4 壁落制止用器具 (フルハース型)

※使用を要する 壁落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン (平成30年6月22日付け基発0622第2号) による
・使用を要しない

2 5 その他

(1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。

(2) 本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。

(3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。

(4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。

(5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。

(6) 改修工事等を施工する場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。

(7) 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。

(8) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。

(9) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。

※以下は、高等学校および特別支援学校の改修工事 (夏休み工事) に適用する。

(10) 騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については原則として夏休み期間に設定すること。
以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。

2.3 工事別一般事項 (特記事項選択項目は、○印の付いたものを適用する)

項 目	特 記 事 項
1 電灯コンセント設備	(1) 配線器具 スイッチ・壁付コンセント (2P15A) は通用形とする。なお、2 ロコンセントは複式を使用してもよい。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 (2) 照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとす。 (3) 照度測定 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定を下記基準により実施すること。 ・ JIS C 7612 「照度測定方法」 ・ 学校環境衛生基準 (4) 分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 (5) 継手 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが1 0 mm程度以上離れる場合は継手を使用する。ただし、ボード張りで、ボード表面と塗りしろカバーの間が離れないように施工した場合は、継手を必要としない。 (6) 位置ボックスの省略 ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い。
2 動力設備	(1) 動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1 負荷につきU・V・W・E の4 P を原則とする。 (2) 電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。
3 雷保護設備	受雷部突針はL R 1 とする。
4 受変電設備	高 圧 引 込 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。 (端末処理 ・耐塩用 ・一般用) 受 電 電 圧 柱上用高圧気中 負荷開閉器 (PAS) 主 遮 断 装 置 変圧器設備容量 交流3 相3 線式 6 . 6 kV 5 0 Hz 定格電圧 7 . 2 kV 定格電流 300A 定格電圧 7.2kV 定格遮断電流 12.5kA 動力用 100kVA× 1 台 電灯用 100kVA× 1 台 高圧進相コンデンサ 31.9kVar × 1 台 直列リアクトル ○ 6 % ・1 3 % 1.91kVar × 1 台
5 構内情報通信網設備	ネットワーク機器を壁内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。
6 静止型電源設備	・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・ (概要)
7 発電設備	・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置 ・ 燃料電池発電装置 ・ 熱供給 (コージェネレーション) 発電装置 ・ 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置 ・ (概要)
8 構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備 (非常放送設備)	(1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。 (2) 総合壁内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 (3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。
1 0 昇降機設備	特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) による。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。

2.4 取付高さ
壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

名 称	測 点	取付高さ (mm)	
		一 般	県営住宅
スイッチ (一般)	床土〜中心	1, 3 0 0	1, 2 0 0
" (身体障害者用)	"	1, 1 0 0	1, 0 0 0
" (人感センサー切換用)	"	2, 0 0 0	2, 0 0 0
コネクタ、電話用7 0 1 t t t、直列コネクタ (一般)	"	3 0 0	4 0 0
" (和室)	"	1 5 0	2 0 0
" (台)	台上〜中心	1 5 0	5 0 0
防水型コンセント	床土〜中心	5 0 0	5 0 0
分電盤、制御盤、開閉器箱	"	(上端1, 900以下) 1,500	(上端1, 900以下) 1,500
呼出ボタン (身体障害者用)	"	9 0 0	9 0 0
復帰ボタン (")	"	1, 8 0 0	1, 8 0 0
廊下表示灯 (")	"	2, 0 0 0	2, 0 0 0
端子盤	"		2, 0 0 0

3 その他

3.1 他工事との取合区分
発注図又は工事区分表による。

3.2 図面上の縮尺
図面上の縮尺は、J I S A 1 版とし縮尺とする。

3.3 疑義
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

3.4 現場施工期間
現場施工期間は工期と同じである。
ただし、原則として次の時間には現場施工できない。
・調整時間 (概ね午前9 時3 0 分まで)
・浦和競馬場開場時間

3.5 その他
本工事は野田トレーニングセンターを使用しながらの工事となります。
場内きゅう舎等への影響が最小限となるよう計画するとともに、休工時の仮設も含め、利用者等への安全対策を徹底すること。
なお、工事が完了した部分については、適宜、部分使用を協議することとなります。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

第1 条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水 (以下「濁水」という。) の処理に関し必要な事項を定めるものである。

第2 条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。
・種類及び処理量 汚泥 (油分を含む汚泥) m3
・中間処理施設 市 地内、 (株)
・処理方法 ・中間処理後、最終処分場に搬入 (処理に焼却又は熔融含まず)
・中間処理後、最終処分場又は再資源化 (処理に焼却又は熔融を含む)

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

第3 条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥 (油分を含む汚泥) として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

第4 条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。

第5 条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。

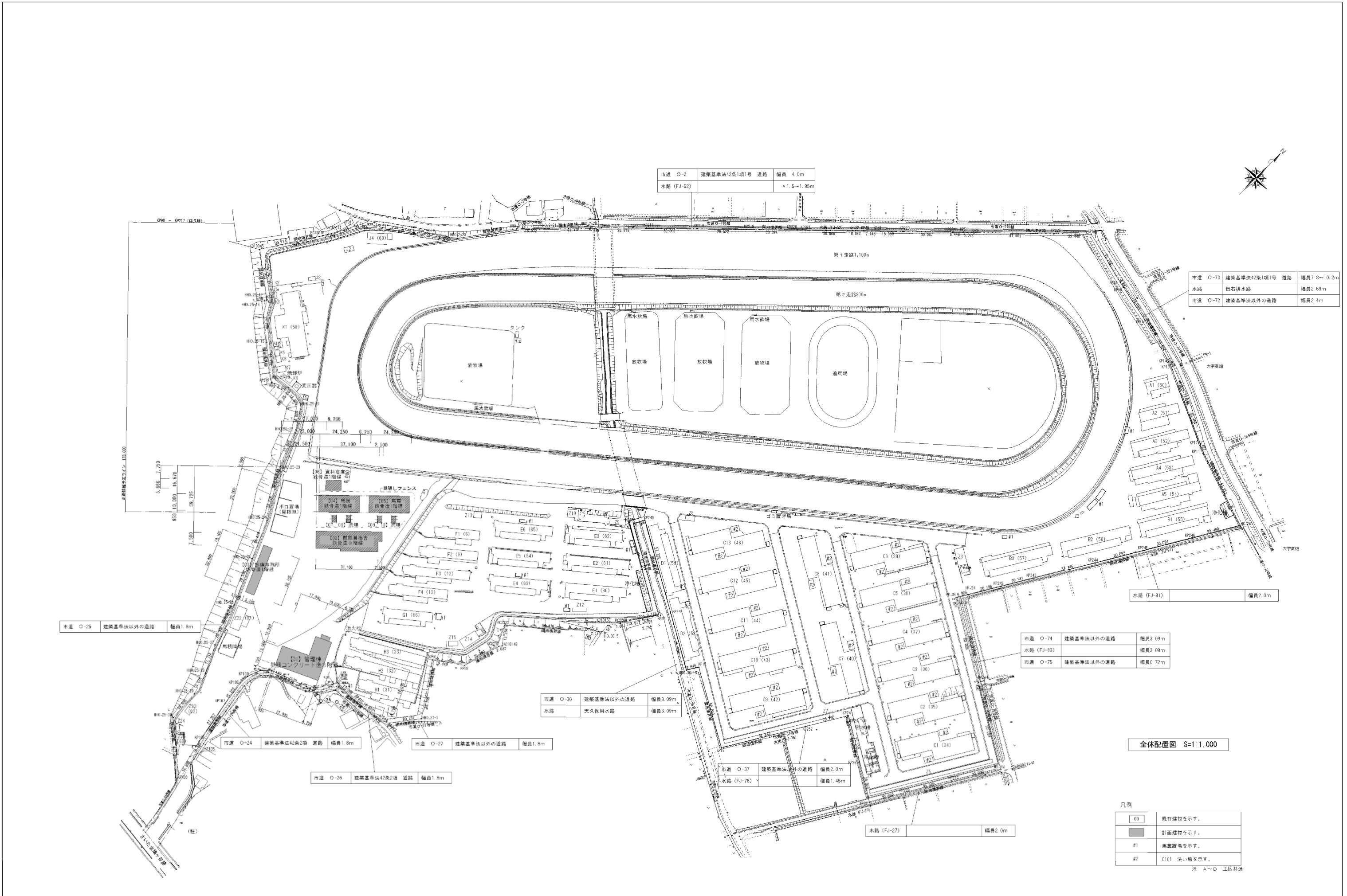
3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

官公庁等打ち合わせ相手
打ち合わせ担当者 建築: _____
昇降機: _____

施設管理者: _____
電力会社: _____
電話会社: _____
ケーブルテレビ会社: _____
消防本部: _____

2020.10

	設計年月日	埼 玉 県					縮 尺	工 事 名 称	図 名	図面番号
	R O 2 . 1 2	浦 和 競 馬 組 合					N S	浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築電気設備工事	電気設備工事特記仕様書	E - O 1



























工事区分表

○印の部分を通し、複数に○のある場合、設計図書による

項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気				別 途		備 考	項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気				別 途		備 考	項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気			外 構	別 途		備 考														
一 般 事 項												台 所・浴室・洗面・湯 沸 し 室 床 排 水	流し台、ガステーブル、ミニキッチン		○		○							ボ ン プ	動力制御盤への電力供給											カーテンレール（下地とも）	○												
	仮設電力の電気料金		○	○	○								レンジフードファン				○									動力制御盤及び2次側配管配線工事											サイン工事（下地補強とも）	○											
	仮設上下水・ガスの使用料金		○	○	○								同上接続配管工事				○									増圧給水ポンプ工事												設備機器表示板		○	○								
	本設電源受電後引渡しまでの使用料金		○	○	○								ユニットバス・ポリバス													床下ビット排水ポンプ工事												各種防水表示板	○										
	本設水道・下水・ガスの引渡しまでの使用料金		○	○	○								洗面ユニット		○		○																				土中躯体貫通部の防水処理	○	○	○									
	電気・水道・下水・ガス引き込み負担金								○				浴室側溝・蓋・集毛装置																								ポンプ室付き受水槽												
													給湯器・排気筒				○									防 災 機 器 等	消火器				○							同上基礎											
機 器 の 基 礎	太陽光パネル取付用(但し本体パネルを除く)										同上接続配管工事				○								外 部 雑 工 事	消火器ボックス			○									同上接続配管工事													
	屋外設備（グレーチングを含む但しアンカーボルトを除く）		○								同上リモコンの配管				○									雨水排水工事の堅配管工事			○										同上接続配線工事												
	アンカーボルト箱入れ、埋め込み		○								同上リモコンの配線				○									雨水排水工事の屋外配管工事					○							ブロア付き浄化槽、排水処理槽			○										
											排水金物		○		○									雨水排水工事			○		○							同上基礎			○										
											洗濯機パン													汚水排水工事及び会所（インパート）					○							同上接続配管工事			○										
											同上接続配管工事													下水本管への接続（雨水系統）					○							同上接続配線工事			○	○									
											衛生機器ライニング腰壁工事		○											下水本管への接続（汚水系統）				○							P S 点検口	○													
級 体 貫 通	梁貫通スリーブ				○	○					同上補強		○										外 部 雑 工 事	給水設備				○						C A T V 引込工事															
	床・壁スリーブ				○	○					便器					○						ガス設備				○							電力引込工事（集合住宅用変圧器含む） 高圧ケーブル敷設工事																
	梁・壁・床貫通部穴埋め				○	○					洗面カウンター					○						電話・CATV引込柱、ハンドホール											同上用引込配管工事																
	地中梁連通管及び通気管					○					鏡（規格寸法のみ）					○						電力引込柱、ハンドホール											積算電力量計及び、住戸電流制限器の 機器納入・取付工事						○	スタートローは電力会社工事									
	天井内換気口・床内換気口					○					鏡（大型なもの）					○						ゴミ置場											同上発電システム配管配線工事に伴う、 スリーブ工事																
											ユニット形衛生器具					○						同上水栓（コン柱共）											発電設備より電力会社への高圧系統連係 及び、これに伴う配管配線工事一式																
											上記各種器具への電源供給工事及び、 電気配線接続工事			○								自転車駐輪場												同上基礎															
内 部 間 仕 切 貫 通	工場製作間仕切の孔あけ 取付枠及び補強		○								フリーアクセスフロア 床パネルの切り込み加工		○									電 話 設 備 等	外灯工事				○							引込用コンクリート柱上変圧器設置及び、 変台・腕金等装柱材・接地工事															
	現場製作間仕切・床の孔あけ取付 機器取付				○	○					フリーアクセスフロア コンセント												植栽工事		○											引込用コンクリート柱上CATV保安器 取付及び、接地工事													
	天井付各種機器の墨だし孔あけ 機器取付				○	○																																	引込柱以降、引込開閉器壁及び、端子盤迄の配管配線工事			○							
	同上開口補強				○	○																																											
ガ ラ リ ・ 点 検 口	点検口（天井、壁、床）		○		○																	電 気 設 備 等	電話配管工事				○							住戸分「ヤリ」以降の 電話設備は入居者工事															
	ドアガラリ		○																				呼び線工事				○																						
																							直結増圧ポンプ壁への電源供給工事及び、 直結増圧ポンプ盤警報用配管配線工事											ポンプ設置は衛生工事															
																							床下ビット排水ポンプへの電源供給工事 及び、排水槽満水警報用配管配線工事											ポンプ設置は衛生工事 水位フロートスイッチは電気工事															
マ ン ホ ー ル	電気マンホール				○						シャフト頂部の煙感知器及び点検面											電 気	動力盤への電力供給																										
	雨水マンホール					○					同上用開閉検出スイッチ及び 信号用配管配線工事												動力盤及び2次側の配管配線																										
	汚水マンホール					○					ELVインターホン設置及び 同配管配線工事												換気扇天井扇の手動発停 配管配線工事				○																						
	化粧マンホール及び仕上げ		○								火災管制運転用火報優等												自動制御盤から動力盤への配管配線																										
											ELV保安灯・蓄電池												ピラーボックス又はパットマウント用 基礎・ハンドホール																										
											ELVビット点検用タラップ												同上地盤改良																										
											ELV設置に伴う躯体構造部補強												間仕切壁のスイッチボックス、電線管		○																								

凡 例




記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
●	埋込スイッチ １Ｐ１５Ａ×１	
	照明制御装置（センサー） 親機	ＤＳ１－Ｎ
	照明制御装置（センサー） 子機 換気扇連動	
◆２ＳＬ	照明制御装置操作スイッチ 自動・手動切替（２回路用）	
	埋込コンセント ２Ｐ１５Ａ×１＋ＥＴ	１２５Ｖ
	埋込コンセント ２Ｐ１５Ａ×２＋ＥＴ	１２５Ｖ
	埋込コンセント 接地２Ｐ１５Ａ×２	１２５Ｖ
	埋込コンセント 接地２Ｐ１５Ａ×１＋ＥＴ	１２５Ｖ
	埋込コンセント 接地２Ｐ１５Ａ×２＋ＥＴ	１２５Ｖ
	防水コンセント ２Ｐ１５Ａ×３＋ＥＴ	１２５Ｖ
	埋込コンセント 接地２Ｐ１５・２０Ａ兼用×１＋ＥＴ	１２５Ｖ
	全熱交換機	機械設備工事
	全熱交換機用スイッチ	機械設備支給
	電話端子盤	
	電話用モジュラージャック（ＲＪ１１）×１	
	情報用アウトレット ノズルプレート共	
	テレビ機器収納箱	
	テレビ端子 １端子	ＣＳ－７ＦＷ
	テレビ端子 １端子	ＳＨ－７Ｆ
		ＷＰは防水形（ＳＵＳ製）
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス	
	接地工事	
	地中埋設標	
———	配管配線 いんべい	
-----	配管配線 露出	
———	ケーブル配線 ころがし	

注 記

(1) 特記なき配管配線は下記による。			
保護配管部分			
	EM-EEF1.6-2C	(ころがし)	(PF16)
	EM-EEF1.6-3C	(ころがし)	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし)	(PF22)
保護配管部分			
	EM-EEF2.0-3C(1E)	(ころがし)	(PF22)
保護配管部分			
	ビニールシースケブル0.3sq-2C	(ころがし)	(PF16) 機械設備支給
保護配管部分			
	EM-TIEF0.65-2Cx1	(G16)	+ 空配管 (G22)
	EM-TIEF0.65-2Cx2	(G16)	+ 空配管 (G22)
	EM-TIEF0.65-2Cx3	(G16)	+ 空配管 (G22)
	EM-TIEF0.65-2Cx4	(G16)	+ 空配管 (G22)
	EM-TIEF0.65-2Cx5	(G16)	+ 空配管 (G22)
保護配管部分			
	EM-TIEF0.65-2Cx1	(PF16)	
保護配管部分			
	EM-S-5C-FBx2	(G22)	
	EM-S-5C-FBx4	(G28)	
	EM-S-5C-FBx6	(G36)	
	EM-S-5C-FBx8	(G42)	
	EM-S-5C-FBx10	(G54)	
保護配管部分			
	EM-S-5C-FBx1	(ころがし)	(PF16)
保護配管部分			
	EM-S-7C-FBx1	(G22)	
	EM-S-7C-FBx2	(G28)	
保護配管部分			
	EM-S-7C-FBx1	(ころがし)	(PF22)
	EM-S-7C-FBx2	(ころがし)	(PF28)

ブルボックス寸法仕様は下記による。			
☑ Z21	200×200×100	鋼板製	
☑ 332	300×300×200	鋼板製	
☑ WP Z21	200×200×100	ステンレス製	防水型
☑ WP 332	300×300×200	ステンレス製	防水型
強電設備は接地端子付			

照明器具姿図

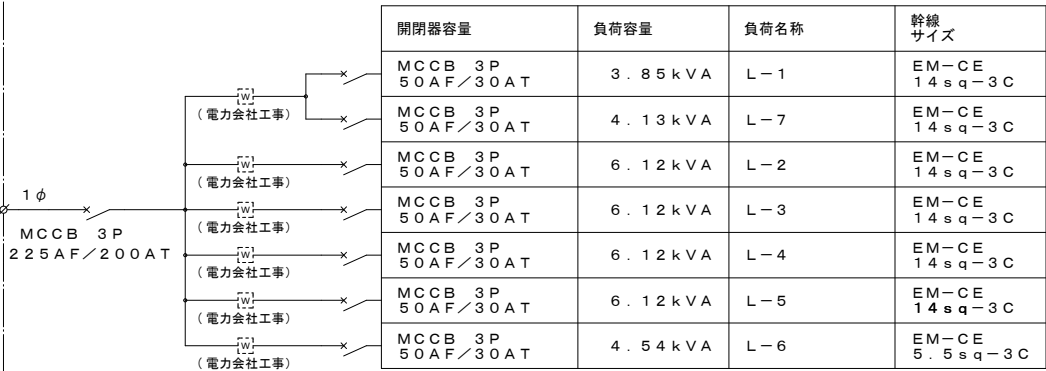
<p>A</p> <p>LED一体型ベースライト 直付 40形 5200lmタイプ 定格出力型</p>	<p>B</p> <p>LED一体型ベースライト 直付 40形 6900lmタイプ 定格出力型</p>
LSS9-4-48 LN	LSS9-4-65 LN
	
<p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体・銅板（白色粉体塗装） ライต์バー（カバ）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 適合色（5000K）、Ra83 電源装置はライต์バー側に内蔵</p>	<p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体・銅板（白色粉体塗装） ライットバー（カバ）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 適合色（5000K）、Ra83 電源装置はライットバー側に内蔵</p>
<p>C</p> <p>LEDダウンライト 埋込 60形 625lm 埋込穴：100φ LRS1-05 LN</p>	
	
<p>LEDくワコンア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源有効18度、電圧100～242V 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイト）や消し仕上 枠・銅板（ホワイト）や消し仕上、埋込穴φ100</p>	

* メーカ一型番、形状は参考とする。

(株)高岡建築設計事務所 TAKAOKA ARCHITECTS & ENGRS OFFICE	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(17)・第 3号 埼玉県さいたま市緑区大田窪1-15-8 TEL. 048-882-6450 FAX. 048-882-2004 一級建築士 登録第52146号 高岡 敏夫	設計 製図 照合 承認 <div><div></div><div></div><div></div></div> 02 年 12 月 日	訂正	埼玉県浦和競馬組合					工事名称 浦和競馬場野田きゆう舎管理棟ほか新築工事 【A工区(電気)】	図面名称 凡例・注記 設計図	縮尺 NS	図面番号 E - 005

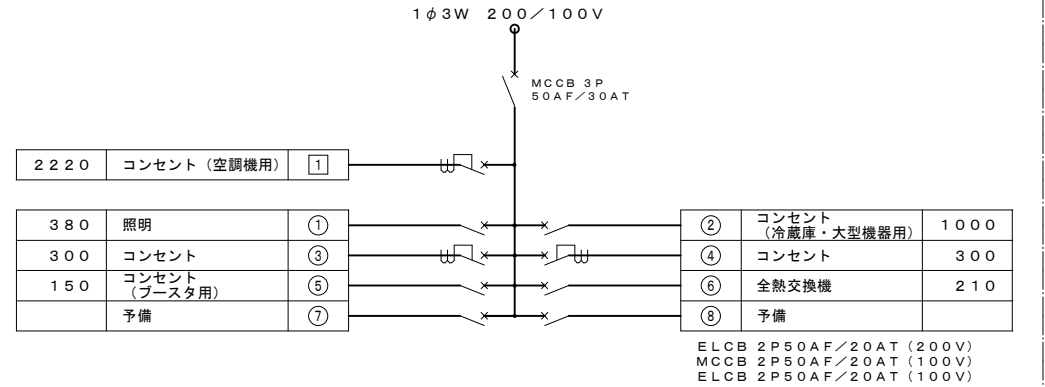
L-M

引込開閉器盤 銅板製・屋外防水・壁掛型・指定色仕上



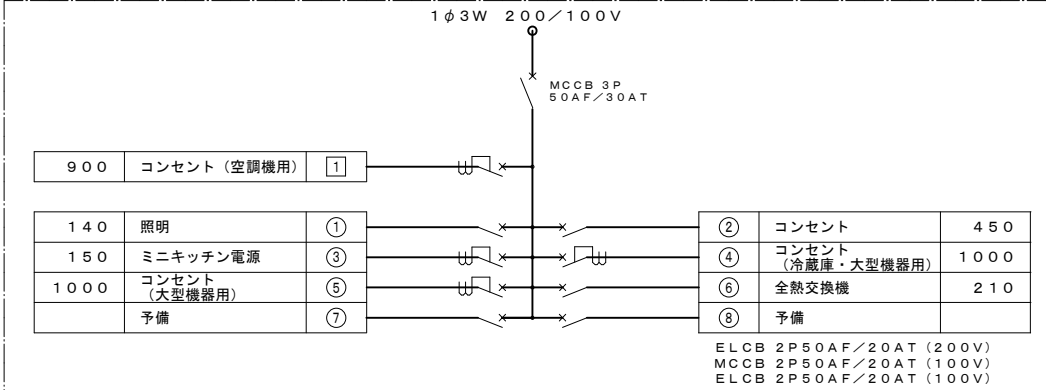
L-6

電灯分電盤 銅板製・壁掛型・指定色仕上



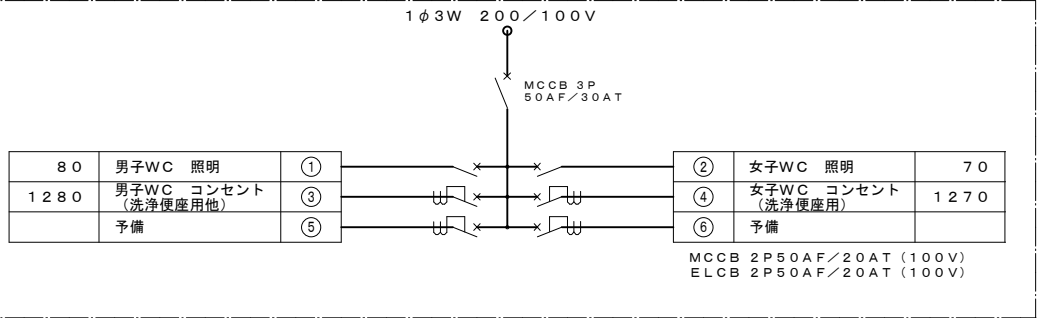
L-1

電灯分電盤 銅板製・壁掛型・指定色仕上



L-7

電灯分電盤 銅板製・壁掛型・指定色仕上



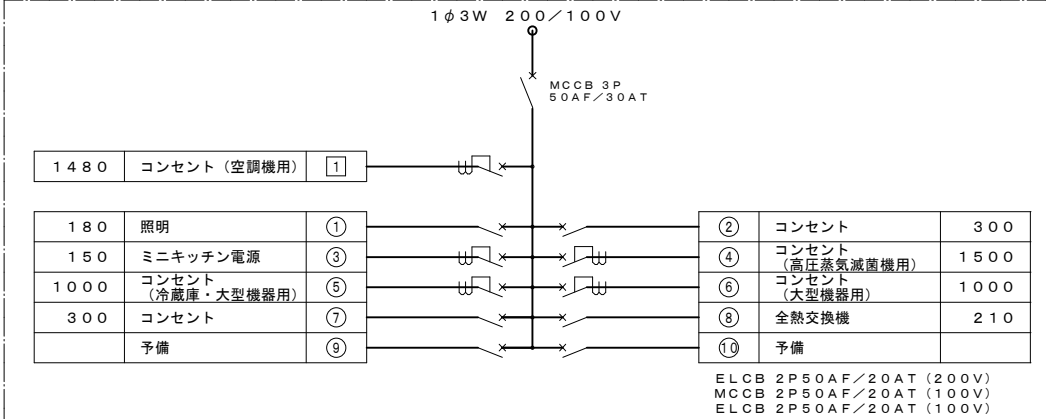
L-2

L-3

L-4

L-5

電灯分電盤 プラスチック製 壁掛型



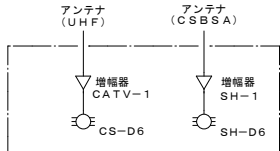
T-M

情報・電話端子盤 銅板製・屋外防水・壁掛型・指定色仕上

構内情報	構内交換	
	保安器	電話端子
成端モジュール×1取付スペース	10局	10P

TV-M

テレビ機器収納箱 銅板製・屋外防水・壁掛型・指定色仕上



配線表

① 引込 ～ L-M		
電灯幹線	EM-CE1100sq	(G82)

② L-M ～ P. BOX (L-M ～ L-1～7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×3	(G70)
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×3	(G70)
電灯幹線	EM-CE5.5sq-3C×1	
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

③ P. BOX ～ P. BOX (L-M ～ L-1～5・7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×3	(G54)
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×3	(G70)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

④ P. BOX ～ P. BOX (L-M ～ L-1～4・7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×2	(G54)
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×3	(G70)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

⑤ P. BOX ～ P. BOX (L-M ～ L-1～3・7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×4	(G70)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

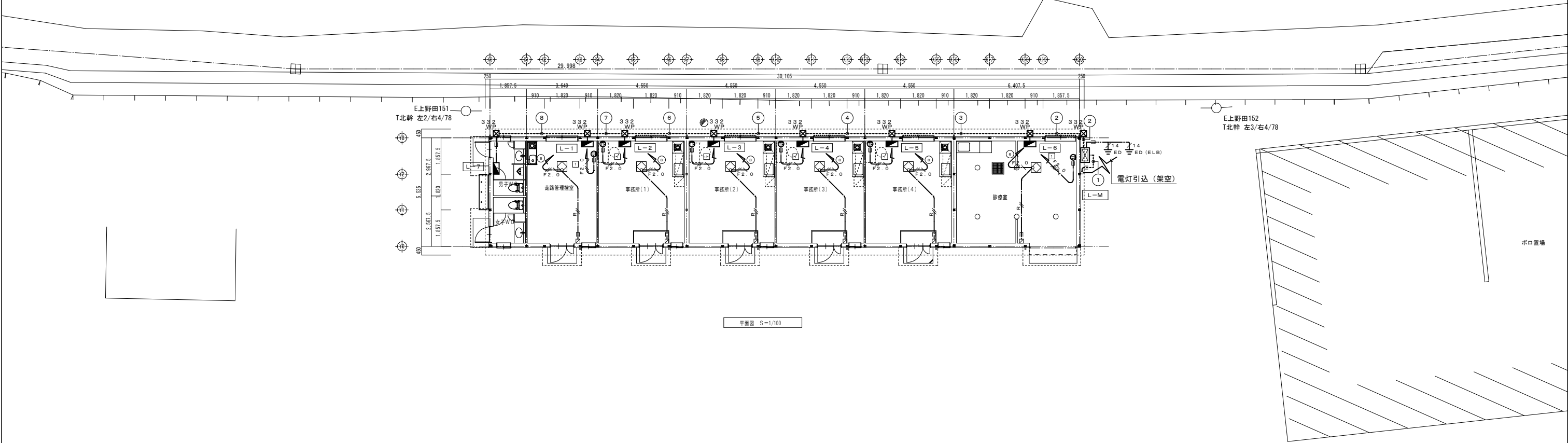
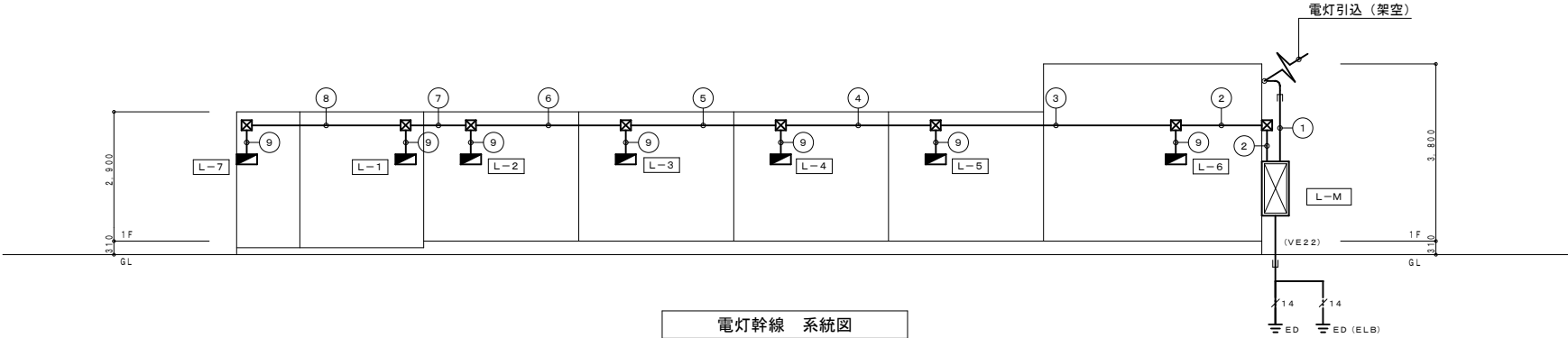
⑥ P. BOX ～ P. BOX (L-M ～ L-1～2・7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×3	(G70)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

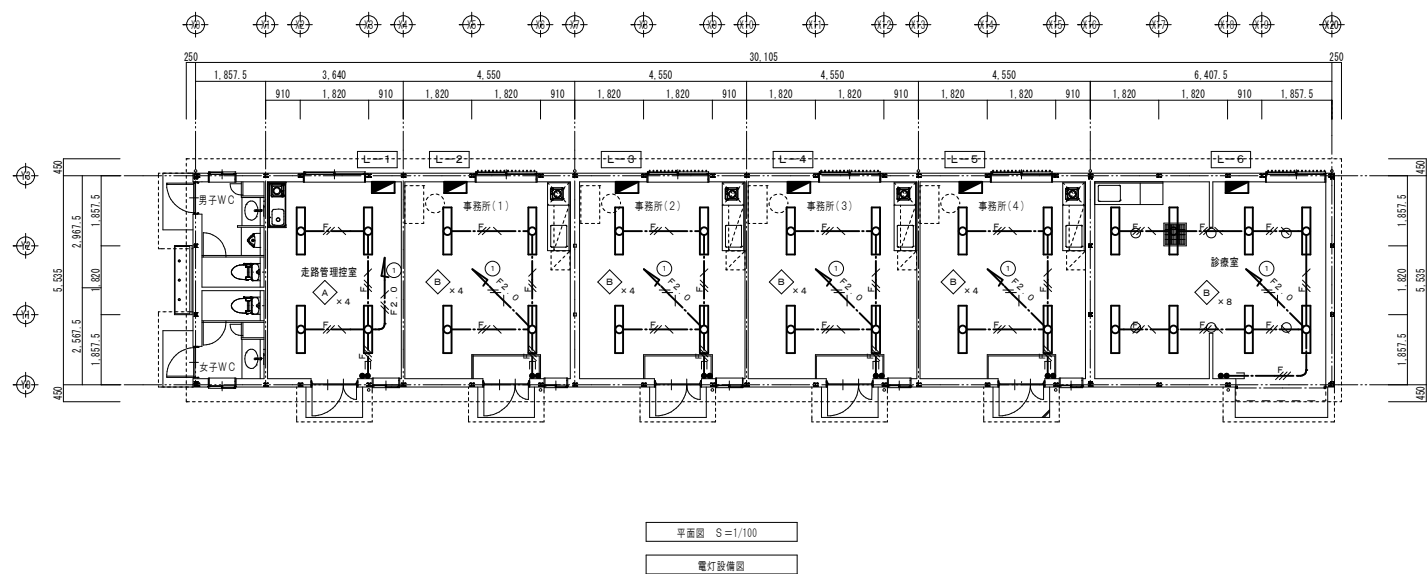
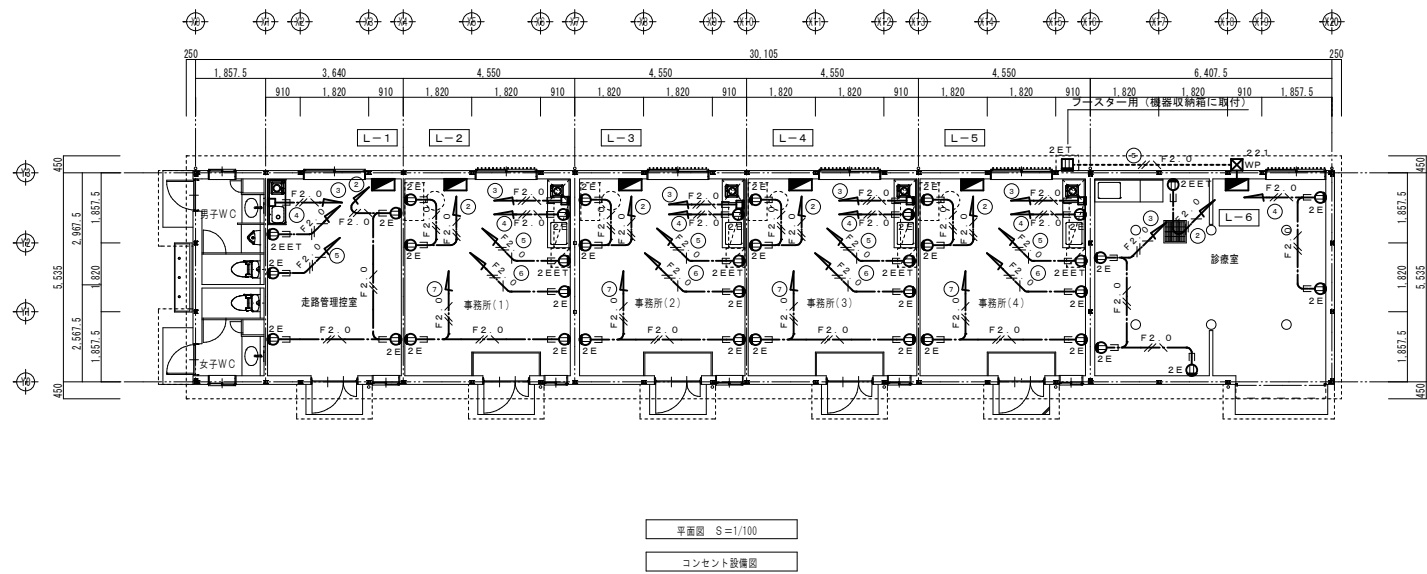
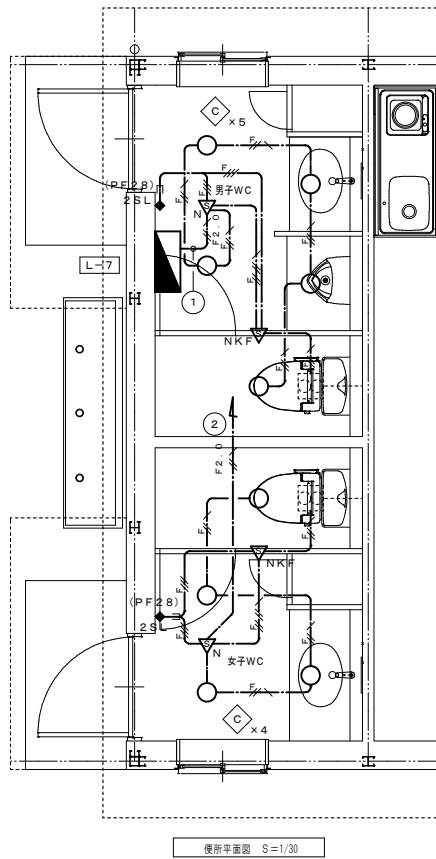
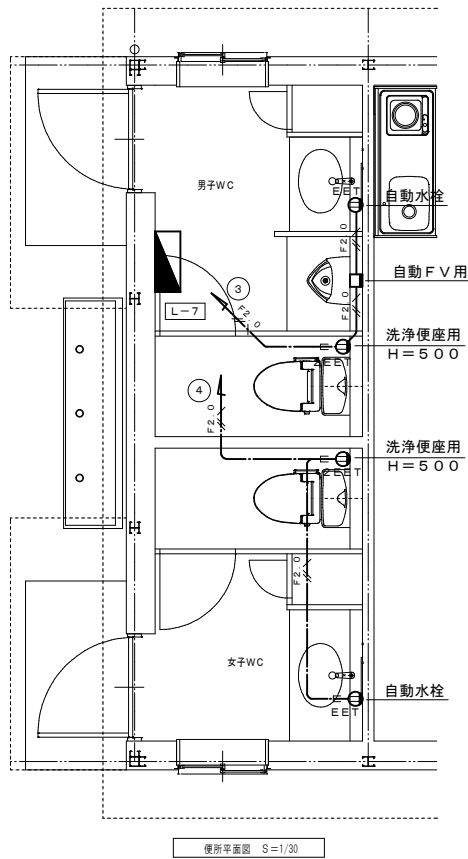
⑦ P. BOX ～ P. BOX (L-M ～ L-1・7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C×2	(G54)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

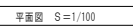
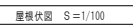
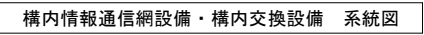
⑧ P. BOX ～ P. BOX (L-M ～ L-7)		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C	(G36)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

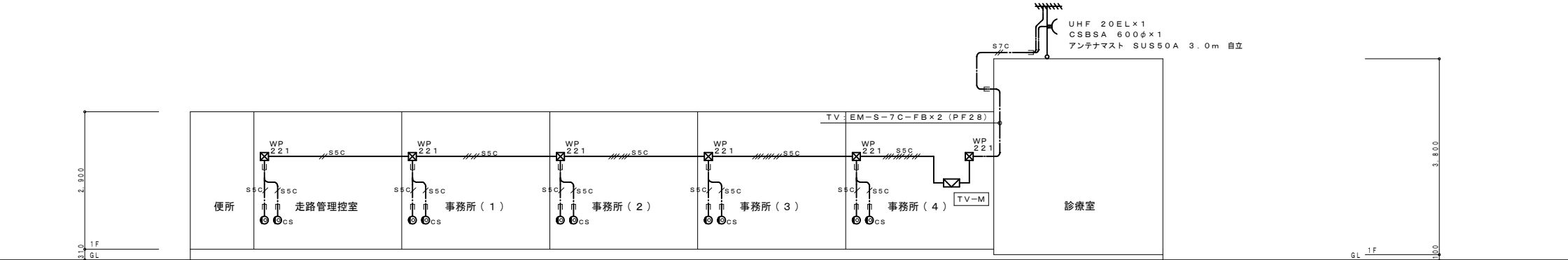
⑨ P. BOX ～ L-1～5・7		
電灯幹線	EM-CE14sq-3C	(E39)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

⑩ P. BOX ～ L-6		
電灯幹線	EM-CE5.5sq-3C	(E31)
接地 ED、ED (ELB)	EM-IE5.5sq×2	

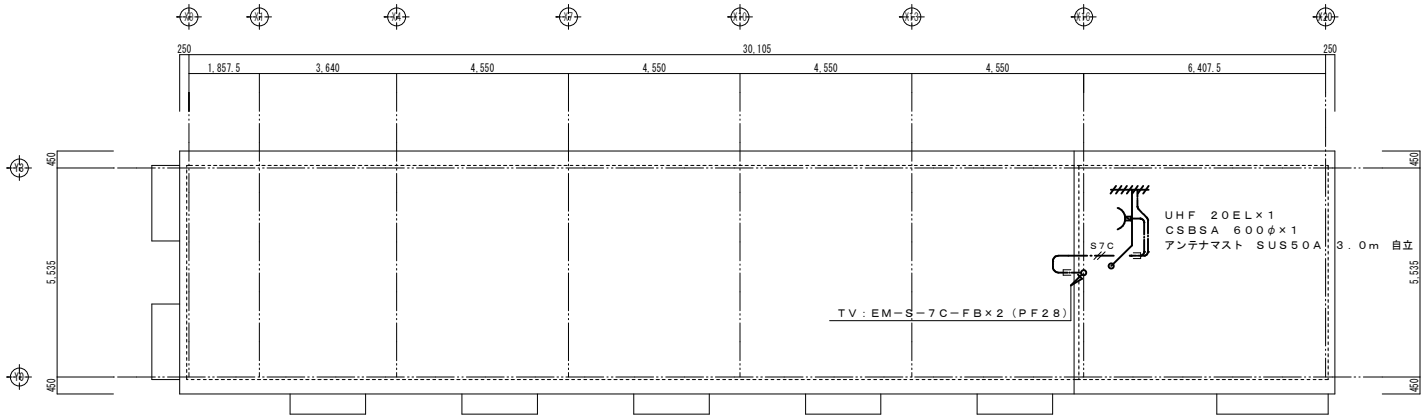




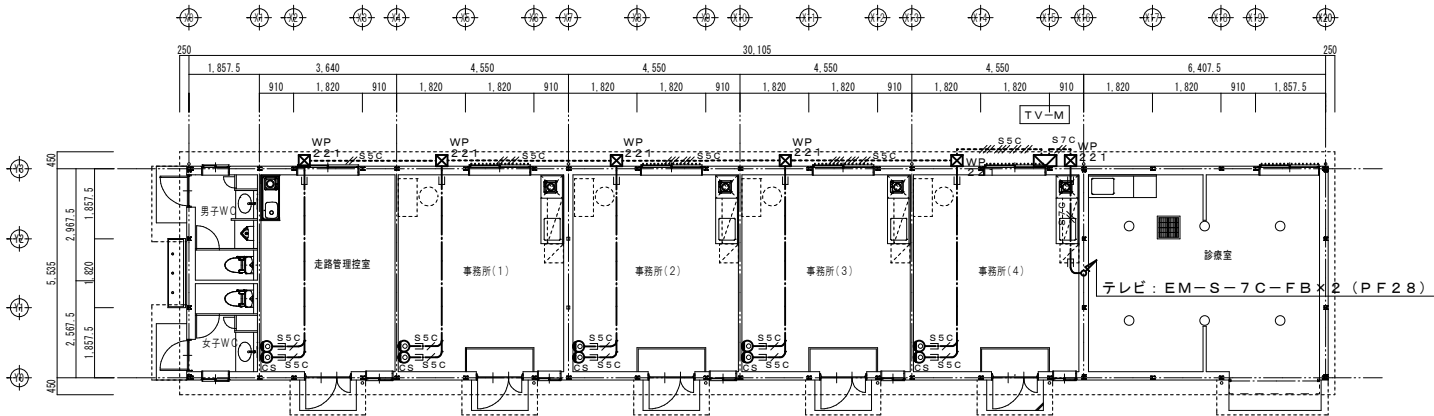




テレビ共同受信設備 系統図



屋根伏図 S=1/100

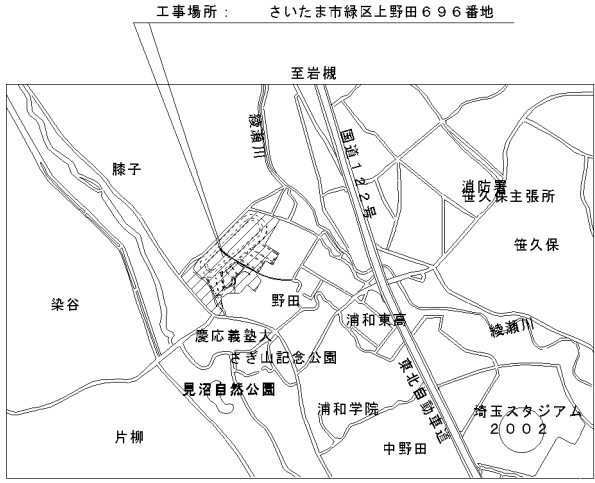


平面図 S=1/100

浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか
新築電気設備工事【B工区】設計図

図面リスト	
図面番号	図面名称
E-000	タイトル・図面リスト
—	—
E-002	案内図・配置図
E-003	全体配置図
E-004	工事区分表
E-005	結線図・照明器具姿図
E-006	幹線・動力設備 系統図
E-007	幹線・動力設備図（1）
E-008	幹線・動力設備図（2）
E-009	電灯設備図
E-010	コンセント設備図
E-011	監視カメラ設備図
E-012	わら用倉庫電気設備図

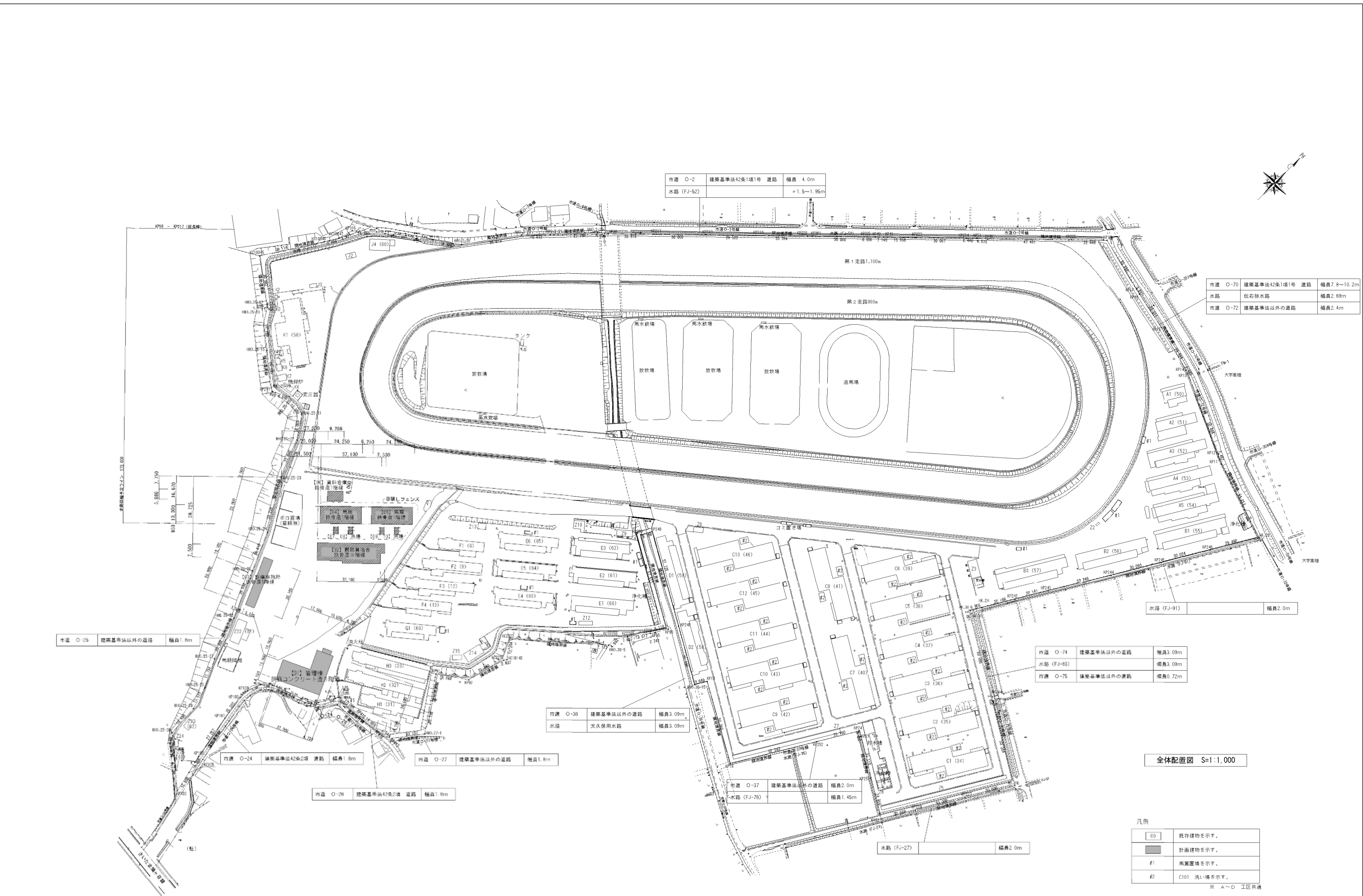
(株)高岡建築設計事務所



案内図

— 新設建物ほかを示す。

(株)高岡建築設計事務所 TAKAOKA ARCHITECTS & ENGRS OFFICE	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(17)・第3号 埼玉県さいたま市緑区大田産1-15-8 TEL. 048-882-6450 FAX. 048-882-2004 一級建築士 登録第52146号 高岡敏夫	設計 製図 照合 承認 訂正 02年12月 日	埼玉県浦和競馬組合	工事名称 浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築工事 【B工区(電気)】	設計図	図面名称 案内図・配置図	縮尺 1/300	図面番号 E - 002

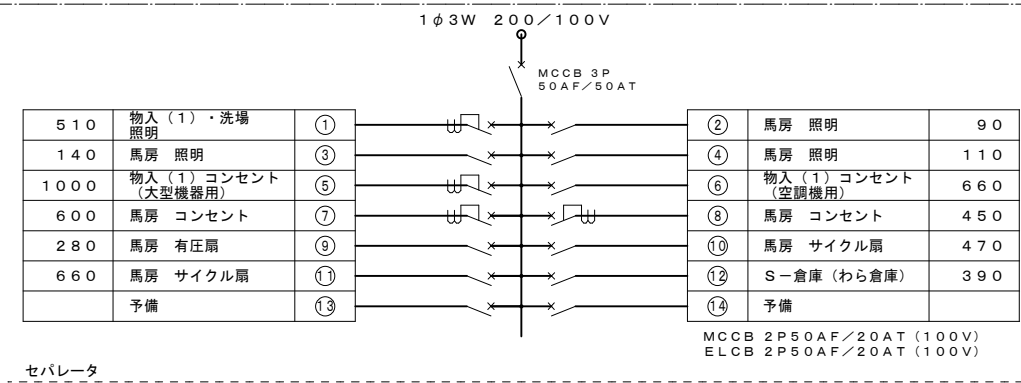


工事区分表
○印の部分を適用し、複数に○のある場合、設計図書による

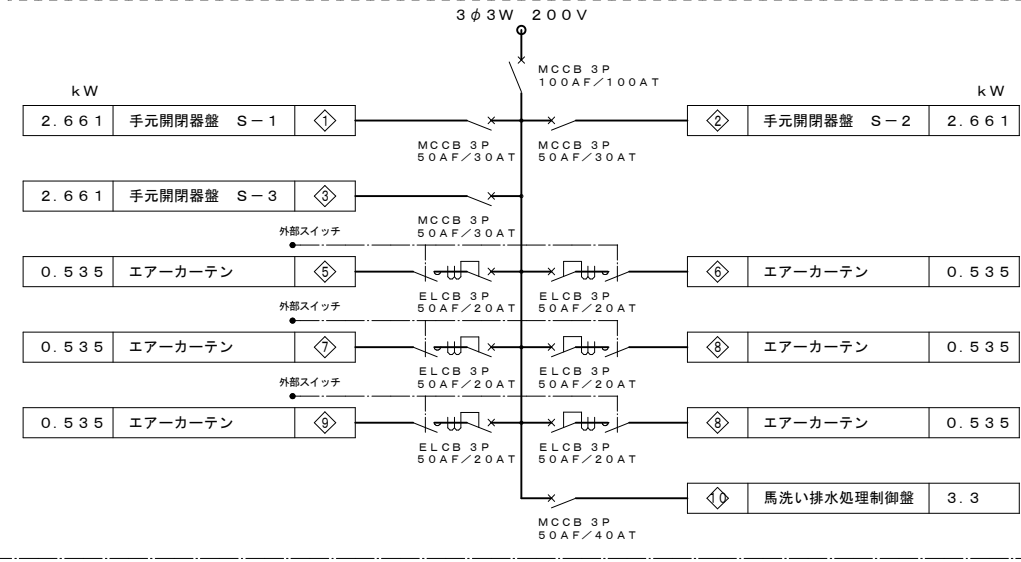
項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気				別 途	備 考	項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気				別 途	備 考	項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気			外 構	別 途	備 考																	
一 般 事 項											台 所・浴 室・洗 面・湯 沸 し 室 床 排 水	流し台、ガステーブル、ミニキッチン		○		○							ボ ン プ	動力制御盤への電力供給									カーテンレール（下地とも）	○															
	仮設電力の電気料金		○	○	○							レンジフードファン				○									動力制御盤及び2次側配管配線工事										サイン工事（下地補強とも）	○													
	仮設上下水・ガスの使用料金		○	○	○							同上接続配管工事				○									増圧給水ポンプ工事											設備機器表示板		○	○										
	本設電源受電後引渡しまでの使用料金		○	○	○							ユニットバス・ポリバス													床下ビット排水ポンプ工事												各種防水表示板	○											
	本設水道・下水・ガスの引渡しまでの使用料金		○	○	○							洗面ユニット		○		○																					土中躯体貫通部の防水処理	○	○	○									
	電気・水道・下水・ガス引き込み負担金								○			浴室側溝・臺・集毛装置																										ポンプ室付き受水槽											
												給湯器・排気筒				○									防 災 機 器 等	消火器				○									同上基礎										
機 器 の 基 礎	太陽光パネル取付用(但し本体パネルを除く)									同上接続配管工事				○									消火器ボックス			○											同上接続配管工事												
	屋外設備（グレーチングを含む但しアンカーボルトを除く）		○								同上リモコンの配管				○								雨水排水工事の堅配管工事			○											同上接続配線工事												
	アンカーボルト箱入れ、埋め込み		○								同上リモコンの配線				○								雨水排水工事の屋外配管工事					○									ブロア付き浄化槽、排水処理槽			○									
											排水金物		○		○								雨水排水工事			○		○									同上基礎			○									
											洗濯機パン												汚水排水工事及び会所（インパート）					○										同上接続配管工事			○								
											同上接続配管工事												下水本管への接続（雨水系統）					○										同上接続配線工事			○	○							
											衛生機器ライニング腰壁工事		○										下水本管への接続（汚水系統）				○										P S 点検口	○											
軀 体 貫 通	梁貫通スリーブ	補強		○	○						床 排 水	同上補強		○								外 部 雑 工 事	給水設備				○									C A T V 引込工事													
		設備スリーブ取付け		○	○							便器					○							ガス設備				○										電力引込工事（集合住宅用変圧器含む） 高圧ケーブル敷設工事											
	床・壁スリーブ	補強		○	○					洗面カウンター				○									電話・C A T V 引込柱、ハンドホール													同上用引込配管工事													
		設備スリーブ取付け		○	○					鏡（規格寸法のみ）				○									電力引込柱、ハンドホール				○										積算電力量計及び、住戸電流制限器の 機器納入・取付工事							スタートメーカーは電力会社工事					
	梁・壁・床貫通部穴埋め			○	○					鏡（大型なもの）				○									ゴミ置場															太陽光発電システム機器構築及び、 これに伴う配管配線工事一式							同上有発電システム配管配線工事に伴う、 スリーブ工事				
	地中梁連通管及び通気管				○					ユニット形衛生器具				○									同上水栓（コン柱共）																発電設備より電力会社への高圧系統連係及び、 これに伴う配管配線工事一式										
	天井内換気口・床内換気口				○					上記各種器具への電源供給工事及び、 電気配線接続工事			○										同上排水マス																同上基礎										
	内 部 間 仕 切 貫 通	床・壁貫通の型枠								フリーアクセスフロア 床パネルの切り込み加工		○										自転車駐輪場																				引込用コンクリート柱上変圧器設置及び、 変台・腕金等装柱材・接地工事							
			補強	○							フリーアクセスフロア コンセント												同上照明																		引込用コンクリート柱上C A T V 保安器 取付及び、接地工事							引込柱以降、引込開閉器壁及び、端子盤迄の配管配線工事	
			工場製作間仕切の孔あけ 取付枠及び補強		○							昇降路内ビット防水及び釜場												電 話 設 備 等	電話引込柱、マンホール																								
現場製作間仕切・床の孔あけ取付				○	○					出入口扉・三方枠												電話配管工事																											
天井付各種機器の墨だし孔あけ 機器取付			○	○					軌条・中間ビームブラケット												電話配線工事																												
同上開口補強			○	○					敷居取付用コンクリート持出し												呼び線工事																												
ガ ラ リ ・ 点 検 口	点検口（天井、壁、床）		○		○						昇 降 機 及 び 昇 降 路	天井フック									電 気	直結増圧ポンプ壁への電源供給工事及び、 直結増圧ポンプ盤警報用配管配線工事																											
	ドアガラリ		○							乗場ボタン・インジケーター鋼梁 などのコンクリート孔あけ													床下ビット排水ポンプへの電源供給工事 及び、排水槽満水警報用配管配線工事																										
										昇降路内ビット内保守用コンセント													動力盤への電力供給				○																						
										E L V 受電盤1次側端子への電源 供給及び接地線の配給													動力盤及び2次側の配管配線				○	○																					
マ ン ホ ー ル	電気マンホール			○						E L V 受電盤及び2次側電気工事の一切													換気扇天井扇の手動発停 配管配線工事				○																						
	雨水マンホール				○					E L V 遠隔管理用配管配線工事													自動制御盤から動力盤への配管配線				○																						
	汚水マンホール				○					シャフト頂部の煙感知器及び点検面													ピラーボックス又はパットマウント用 基礎・ハンドホール																										
	化粧マンホール及び仕上げ		○							同上用開閉検出スイッチ及び 信号用配管配線工事													同上地盤改良																										
										E L V インターホン設置及び 同配管配線工事													間仕切壁のスイッチボックス、電線管				○																						
										火災管制運転用火報信号																																							
										E L V 保安灯・蓄電池																																							
										E L V ビット点検用タラップ																																							
									E L V 設置に伴う躯体構造部補強																		○																						

LP-馬房A

電灯・動力分電盤 銅板製・壁掛型・指定色仕上

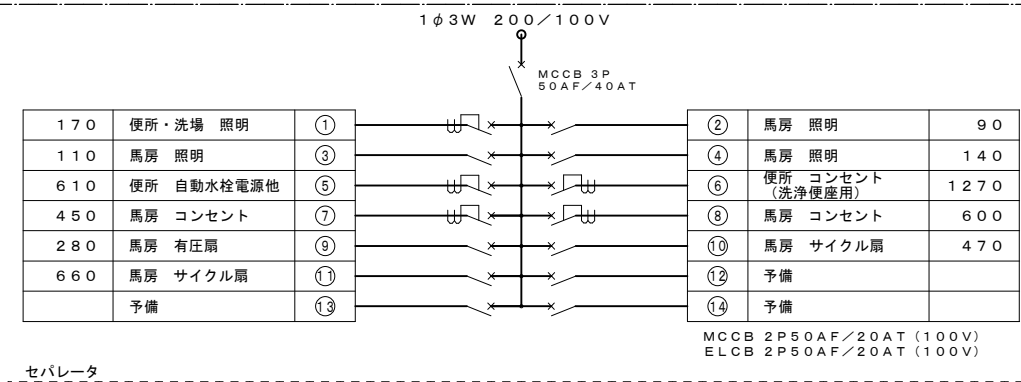


セパレータ

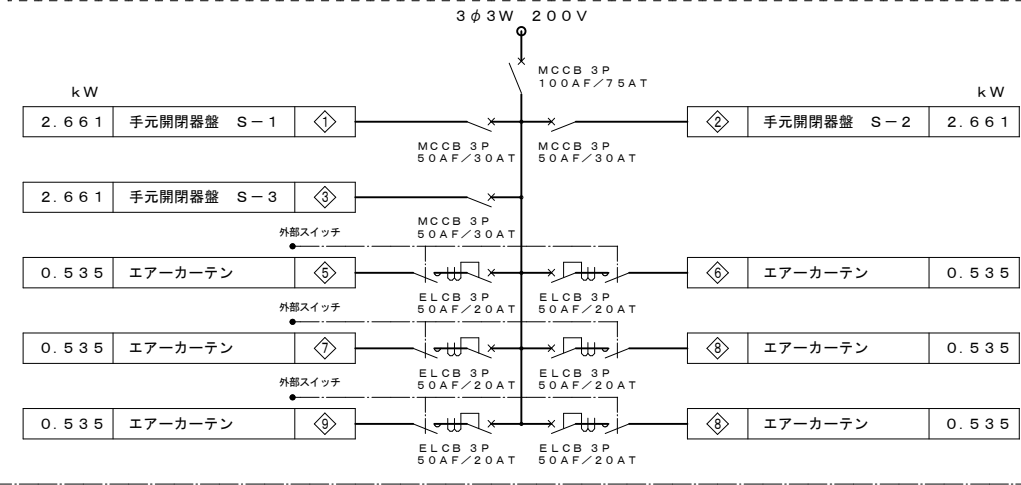


LP-馬房B

電灯・動力分電盤 銅板製・壁掛型・指定色仕上



セパレータ



LP-M

引込開閉器盤 銅板製・屋外防水・壁掛型・指定色仕上

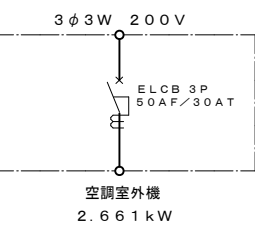


凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	
	電灯・動力分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込スイッチ 1P15A×1	
	防水埋込スイッチ 1P15A×1	
	コントロールスイッチ 3相200V エアーカーテン用	FS-03SWA同等品
	照明制御装置 (センサー) 親機	DS1-N
	照明制御装置 (センサー) 子機 換気扇連動	
	照明制御装置操作スイッチ 自動・手動切替 (2回路用)	
	埋込コンセント 2P15A×1+E	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2+E	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 接地2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 接地2P15A×1+E	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 接地2P15A×2+E	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×1+E 換気扇用	は、露出ボックスに取付
	防水コンセント 2P15A×3+E	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 接地2P15・20A兼用×1+E	は、露出ボックスに取付
	扇風機	機械設備工事
	扇風機用速度調整器	機械設備支給品
	ブルボックス	WPは防水形
	ジャンクションボックス	
	接地工事	
	地中埋設標	
	配管配線 いんべい	
	配管配線 露出	
	配管配線 地中	
	ケーブル配線 ころがし	

S-1 S-2 S-3
S-4 S-5 S-6

手元開閉器盤 銅板製・壁掛型・指定色仕上



ブルボックス寸法仕様は下記による。	
	200×200×100 銅板製
	300×300×200 銅板製
	400×400×200 銅板製
	200×200×100 ステンレス製 防水型
	300×300×200 ステンレス製 防水型
強電設備は接地端子付	

注 記

(1) 特記なき配管配線は下記による。

	EM-IE1.6×2	(E19)
	EM-IE1.6×3	(E19)
	EM-IE1.6×4	(E19)
	EM-IE1.6×5	(E25)
	EM-IE1.6×6	(E25)
	EM-IE1.6×7	(E25)
	EM-IE1.6×8	(E25)
	EM-IE1.6×9	(E31)
	EM-IE1.6×2・E1.6	(E19)
	EM-IE1.6×3・E1.6	(E19)
	EM-IE1.6×4・E1.6	(E25)
	EM-IE1.6×5・E1.6	(E25)
	EM-IE1.6×6・E1.6	(E25)
	EM-IE1.6×7・E1.6	(E25)
	EM-IE1.6×8・E1.6	(E31)
	EM-IE1.6×2・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×3・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×4・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×5・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×6・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×7・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×8・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE1.6×9・E1.6	(二種金属線びA型)
	EM-IE2.0×2・E2.0	(E19)
	EM-IE2.0×3・E2.0	(E25)
	EM-IE2.0×4	(E25)
	EM-IE2.0×4・E2.0	(E25)
保護配管部分		
	EM-EEF1.6-2C	(ころがし) (PF16)
	EM-EEF1.6-3C	(ころがし) (PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし) (PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1E)	(ころがし) (PF22)
	EM-CE2sq-3C(1E)	(ころがし) (PF22)
	EM-CE3.5sq-3C(1E)	(E25)

配線表

① 引込柱	～ L P-M	
電灯幹線	EM-CET 38 s q	(架空)
動力幹線	EM-CET 60 s q	(架空)

② 引込柱 ~ L P-M		
電灯幹線	EM-CET 38 s q	(G 5 4)
動力幹線	EM-CET 60 s q	(G 7 0)

③	LP-M ~ P. BOX		
電灯幹線	LP-馬房A	EM-CET38sq	} (G82)
動力幹線	LP-馬房A	EM-CET60sq	
電灯幹線	LP-馬房B	EM-CET22sq	} (G70)
動力幹線	LP-馬房B	EM-CET38sq	
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2	

④ P. BOX ~ P. BOX			
電灯幹線	L P - 馬房 A	EM-CET38sq	} (G82)
動力幹線	L P - 馬房 A	EM-CET60sq	
電灯幹線	L P - 馬房 B	EM-CET22sq	} (E63)
動力幹線	L P - 馬房 B	EM-CET38sq	
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2	

⑤	P. BOX ~ P. BOX
動力分岐	L P - 馬房 B ~ S - 5 EM - CE 5. 5 s q - 4 C (1 E) (E 3 1)

⑥ P. BOX ~ S-5

動力分岐 LP-馬房B ~ S-5 EM-CE5.5sq-4C(1E) (G28)

⑦	P. BOX ~ P. BOX
動力分岐	L P - 馬房 B ~ S - 6 EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E) (E 3 1)

⑧ P. BOX ~ S-6

動力分岐 LP-馬房B ~ S-6 EM-CE5.5sq-4C(1E) (G28)

⑨	P. BOX ~ P. BOX			
電灯幹線	L P - 馬房 A	EM-CET38sq	}	(G82)
動力幹線	L P - 馬房 A	EM-CET60sq		
電灯幹線	L P - 馬房 B	EM-CET22sq	}	(E63)
動力幹線	L P - 馬房 B	EM-CET38sq		
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2		
動力分岐	L P - 馬房 B ~	S-5	EM-CE5.5sq-4C (1E)	(E51)
動力分岐	L P - 馬房 B ~	S-6	EM-CE5.5sq-4C (1E)	
動力分岐	L P - 馬房 B ~	エアー ケーテン	EM-IE2.0×10×E2.0	(E39)

⑩ P. BOX ~ P. BOX			
電灯幹線	L P - 馬房 A	EM - CET 3 8 s q	} (G 8 2)
動力幹線	L P - 馬房 A	EM - CET 6 0 s q	
電灯幹線	L P - 馬房 B	EM - CET 2 2 s q	} (E 6 3)
動力幹線	L P - 馬房 B	EM - CET 3 8 s q	
接地	ED、ED (E L B)	EM - IE 1 4 s q × 2	}
動力分岐	L P - 馬房 B ~	S - 5 EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E)	
動力分岐	L P - 馬房 B ~	S - 6 EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E)	}
動力分岐	L P - 馬房 B ~ エアークーテン	EM - IE 2 . 0 × 1 0 × E 2 . 0	
動力分岐	L P - 馬房 B ~ エアークーテン	EM - IE 2 . 0 × 1 0	(E 3 1)

① P. BOX ~ P. BOX			
電灯幹線	L P - 馬房 B	EM - CET 2 2 s q	(E 6 3)
動力幹線	L P - 馬房 B	EM - CET 3 8 s q	
接地	ED、ED (ELB)	EM - IE 1 4 s q × 2	
動力分岐	L P - 馬房 B ~ S - 4	EM - CE 5. 5 s q - 4 C (1 E)	(E 6 3)
動力分岐	L P - 馬房 B ~ S - 5	EM - CE 5. 5 s q - 4 C (1 E)	
動力分岐	L P - 馬房 B ~ S - 6	EM - CE 5. 5 s q - 4 C (1 E)	
動力分岐	L P - 馬房 B ~ エアークーテン	EM - IE 2. 0 × 1 0・E 2. 0	(E 3 9)
動力分岐	L P - 馬房 B ~ エアークーテン	EM - IE 2. 0 × 1 0	(E 3 1)
動力分岐	L P - 馬房 B ~ エアークーテン	EM - IE 2. 0 × 1 0	(E 3 1)

12	P. BOX ~ LP-馬房B			
電灯幹線	LP-馬房B	EM-CET22sq	}	(E63)
動力幹線	LP-馬房B	EM-CET38sq		
接地	ED、ED(ELB)	EM-IE14sq×2		
動力分岐	LP-馬房B ~ S-4	EM-CE5.5sq-4C(1E)	}	(E63)
動力分岐	LP-馬房B ~ S-5	EM-CE5.5sq-4C(1E)		
動力分岐	LP-馬房B ~ S-6	EM-CE5.5sq-4C(1E)		
動力分岐	LP-馬房B ~ エアークーテン	EM-IE2.0×10・E2.0		(E39)
動力分岐	LP-馬房B ~ エアークーテン	EM-IE2.0×10		(E31)
動力分岐	LP-馬房B ~ エアークーテン	EM-IE2.0×10		(E31)

⑬	P. BOX ~ P. BOX
動力分岐	L P - 馬房 B ~ S - 4 EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E) (E 3 1)

⑭	P. BOX ~ S-4
動力分岐	L P-馬房B ~ S-4 EM-CE5.5sq-4C (1E) (G28)

⑮ P. BOX ~ P. BOX			
電灯幹線	LP-馬房A	EM-CET38sq	} (G82)
動力幹線	LP-馬房A	EM-CET60sq	
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2	

⑩	P. BOX ~ P. BOX		
電灯幹線	LP-馬房A	EM-CET38sq	} (架空)
動力幹線	LP-馬房A	EM-CET60sq	
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2	

⑰ P. BOX ~ P. BOX		
電灯幹線	LP-馬房A	EM-CET38sq
動力幹線	LP-馬房A	EM-CET60sq
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2

⑬ P. BOX ~ P. BOX			
電灯幹線	LP-馬房A	EM-CET38sq	} (G82)
動力幹線	LP-馬房A	EM-CET60sq	
接地	ED、ED (ELB)	EM-IE14sq×2	
動力分岐	LP-馬房A ~ S-1	EM-CE5.5sq-4C (1E)	} (E63)
動力分岐	LP-馬房A ~ S-2	EM-CE5.5sq-4C (1E)	
動力分岐	LP-馬房A ~ S-3	EM-CE5.5sq-4C (1E)	
動力分岐	LP-馬房A ~ エアーカーテン	EM-IE2.0×10×E2.0	
動力分岐	LP-馬房A ~ エアーカーテン	EM-IE2.0×10	(E31)
動力分岐	LP-馬房A ~ エアーカーテン	EM-IE2.0×10	(E31)
動力分岐	LP-馬房A ~ 排水処理	EM-CET22sq	(E51)

⑬ P. BOX ~ LP-馬房A			
電灯幹線	LP-馬房A	EM-CET38sq	} (G82)
動力幹線	LP-馬房A	EM-CET60sq	
接地	ED、ED(ELB)	EM-IE14sq×2	
動力分岐	LP-馬房A ~ S-1	EM-CE5.5sq-4C(1E)	} (E63)
動力分岐	LP-馬房A ~ S-2	EM-CE5.5sq-4C(1E)	
動力分岐	LP-馬房A ~ S-3	EM-CE5.5sq-4C(1E)	
動力分岐	LP-馬房A ~ エアーカーテン	EM-IE2.0×10・E2.0	
動力分岐	LP-馬房A ~ エアーカーテン	EM-IE2.0×10	(E31)
動力分岐	LP-馬房A ~ エアーカーテン	EM-IE2.0×10	(E31)
動力分岐	LP-馬房A ~ 排水処理	EM-CET22sq・E5.5sq	(E51)

②〇 P. BOX ~ P. BOX
 動力分岐 LP-馬房A ~ S-3 EM-CE5.5sq-4C(1E) (E31)

動力分岐 LP-馬房A ~ S-3 EM-CE5.5sq-4C (1E) (G28)

(22)	P. BOX ~ P. BOX				
動力分岐	LP-馬房A	~	S-1	EM-CE5.5sq-4C(1E)	└ (E51)
動力分岐	LP-馬房A	~	S-2	EM-CE5.5sq-4C(1E)	
動力分岐	LP-馬房A	~	エアー カーテン	EM-IE2.0x10・E2.0	(E39)
動力分岐	LP-馬房A	~	エアー カーテン	EM-IE2.0x10	(E31)
動力分岐	LP-馬房A	~	排水処理	EM-CET22sq・E5.5sq	(E51)

23	P. BOX ~ P. BOX				
動力分岐	L P - 馬房 A	~	S - 1	EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E)	} (E 5 1)
動力分岐	L P - 馬房 A	~	S - 2	EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E)	
動力分岐	L P - 馬房 A	~	エア カーテン	EM - 1 E 2 . 0 x 1 0 - E . 2 . 0	(E 3 9)
動力分岐	L P - 馬房 A	~	排水処理	EM - C E T 2 2 s q x E 5 . 5 s q	(E 5 1)

②④ P. BOX ~ P. BOX
動力分岐 LP-馬房A ~ S-2 EM-CE5.5sq-4C (1E) (E31)

動力分岐 L P - 馬房 A ~ S - 2 EM - CE 5 . 5 s q - 4 C (1 E) (G 2 8)

26	P. BOX ~ P. BOX	
動力分歧	L P - 馬房 A ~ S - 1	EM - CE 5. 5 s q - 4 C (1 E) (E 3 1)
動力分歧	L P - 馬房 A ~ 排水処理	EM - C E T 2 2 s q . E 5. 5 s q (E 5 1)

(27) P. BOX ~ S-1

動力分岐 LP-馬房A ~ S-1 EM-CE5.5sq-4C(1E) (G28)

<p>(28) P. BOX ~ ハンドホール 土工事: 600W×700H</p> <p>動力分岐 LP-馬房A ~ 排水処理 EM-CET22sq・E5.5sq (GLT42)</p>
--

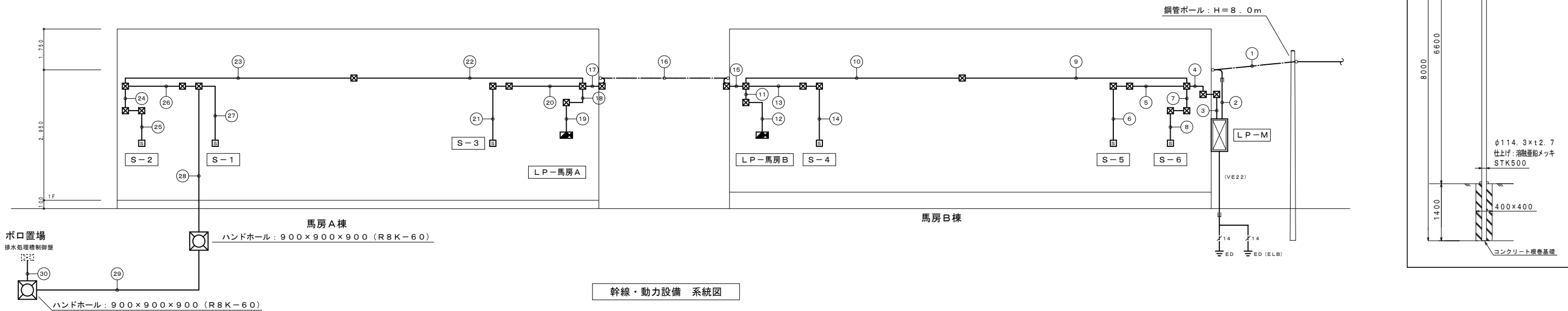
(29)	ハンドホール	～	ハンドホール	土工事：600W×700H
動力分岐	L P 馬房A	～	排水処理	EM-CET22sq・E5.5sq (FEP40)

③〇	P. BOX ~ 排水処理槽制御盤	土工事：600W×700H
動力分岐	L P—馬房A ~ 排水処理	EM—CET22sq・E5.5sq (GLT42)

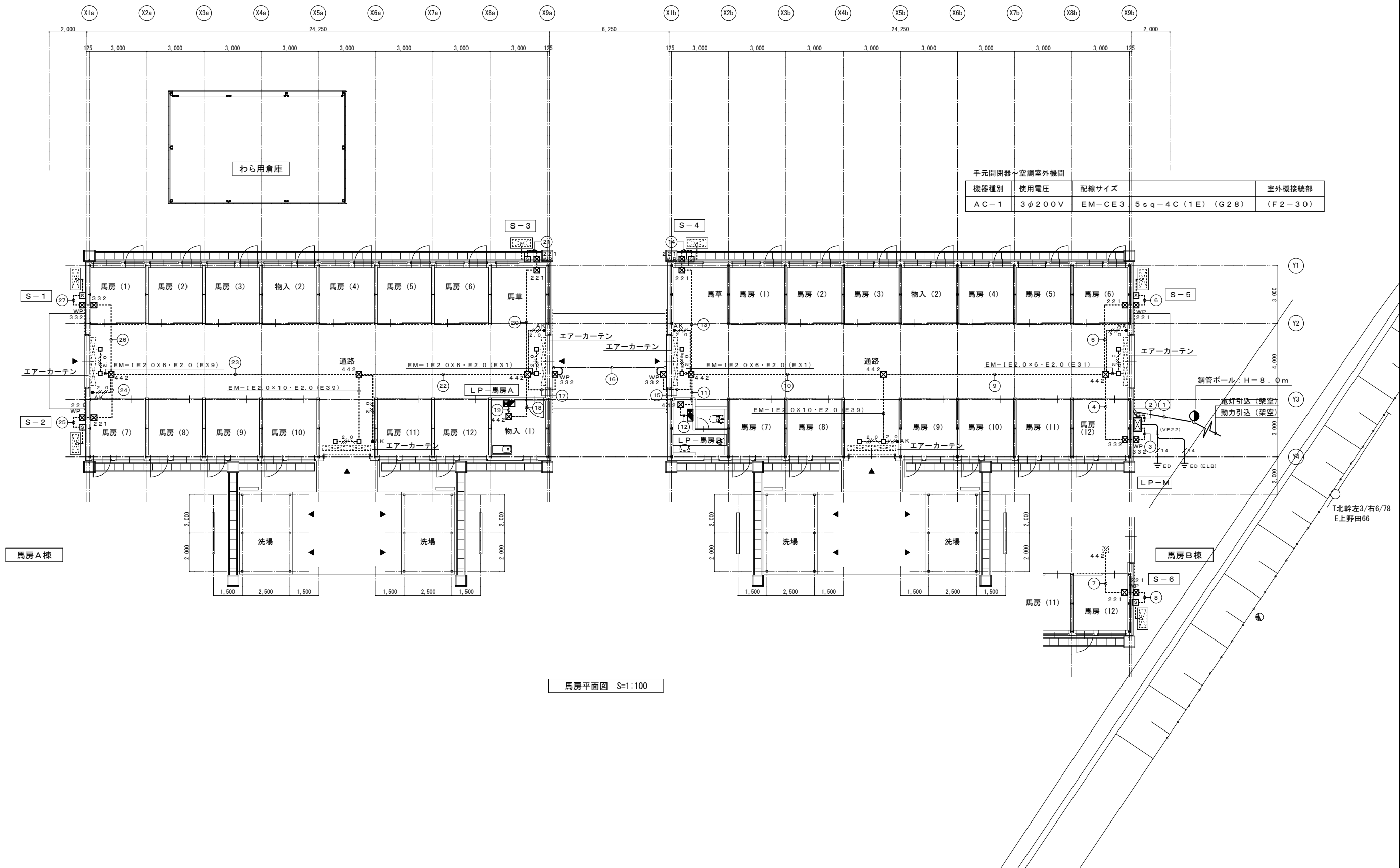
注 記

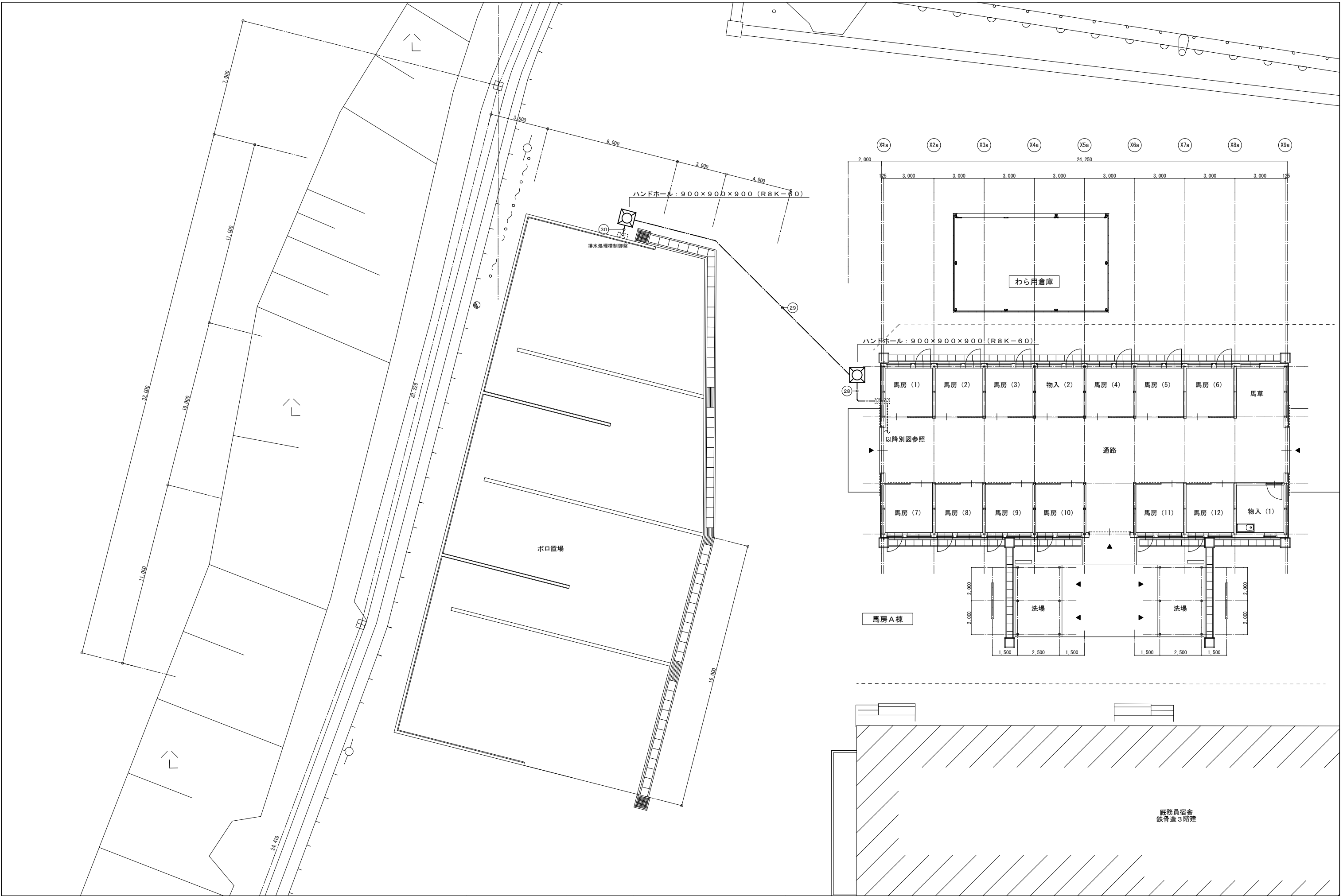
(1) 架空配線はメッセンジャーワイヤ吊（ラッシングロッド付）とする。

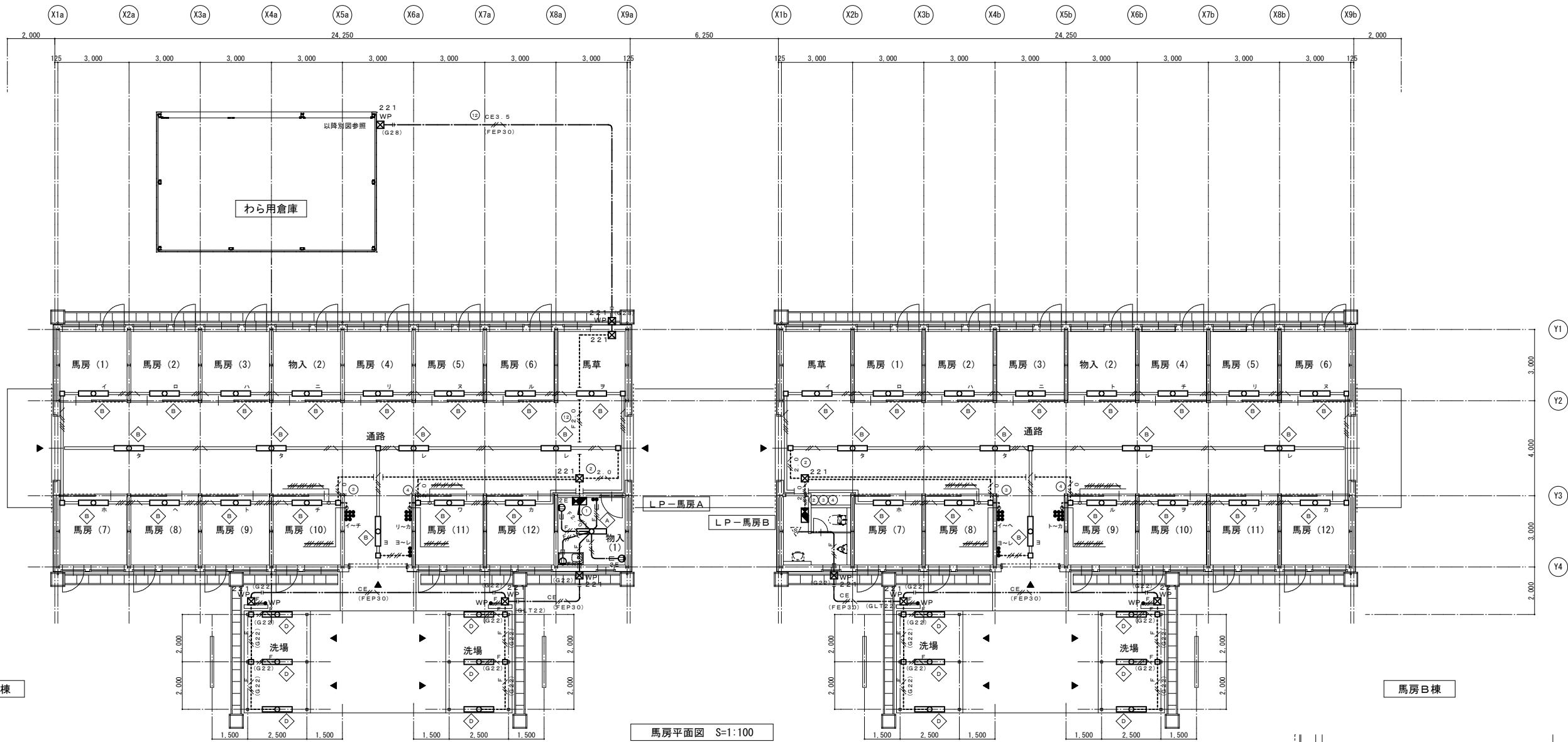
(2) 地中埋設配管部分には地中埋設標識シートを敷設すること。



(株)高岡建築設計事務所 TAKAOKA ARCHITECTS & ENGRS OFFICE	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(17)・第3号 埼玉県さいたま市緑区太田産1-15-8 TEL. 048-882-6450 FAX. 048-882-2004 一級建築士 登録第52146号 高岡 敏夫	設計 製図 照合 承認 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 2px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 2px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 2px;"></div> </div> 02年12月 日	訂正	埼玉県浦和競馬組合	工事名称 浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築工事 【B工区(電気)】	図面名称 幹線・動力設備 系統図	縮尺 NS	図面番号 E - 006



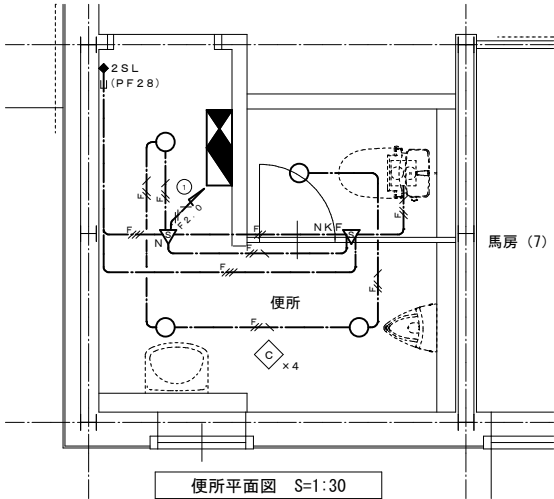


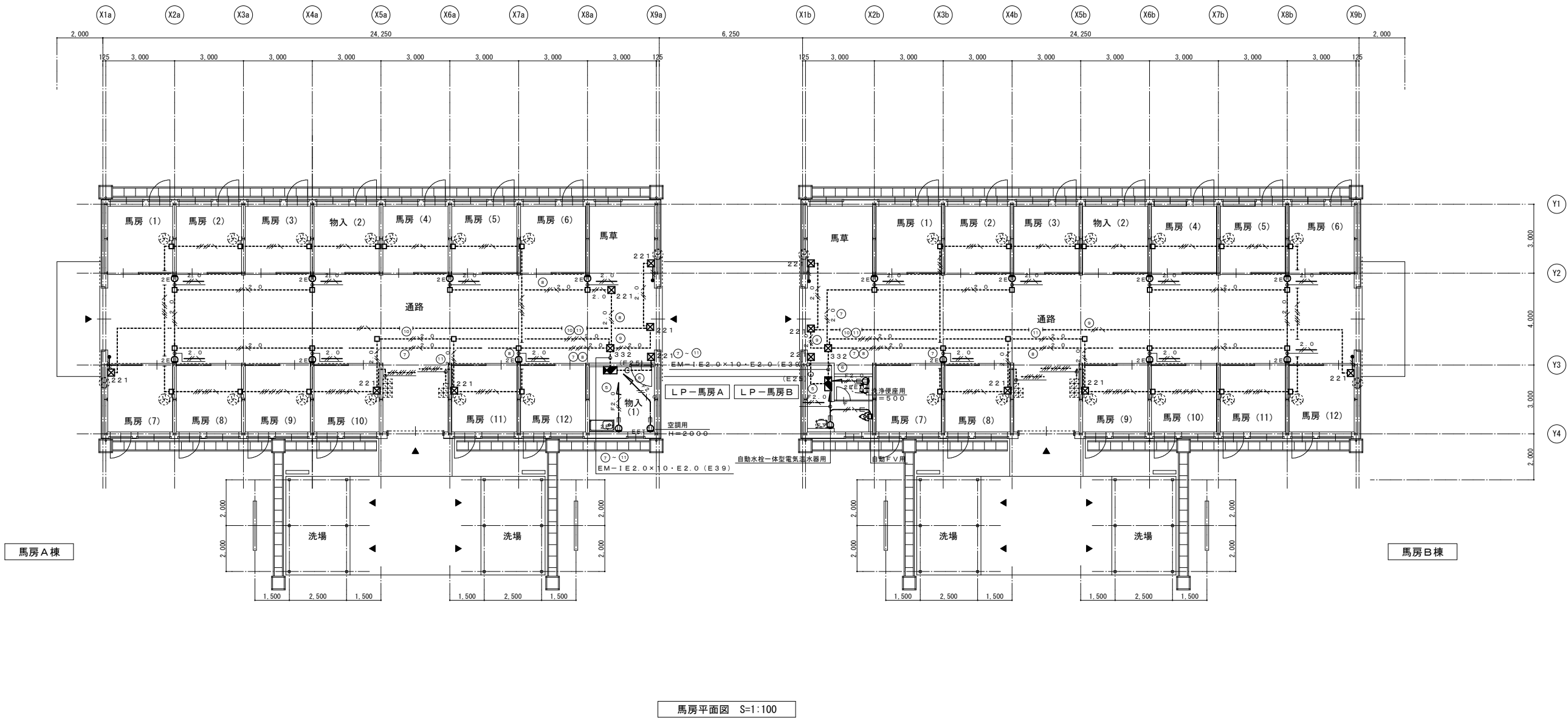


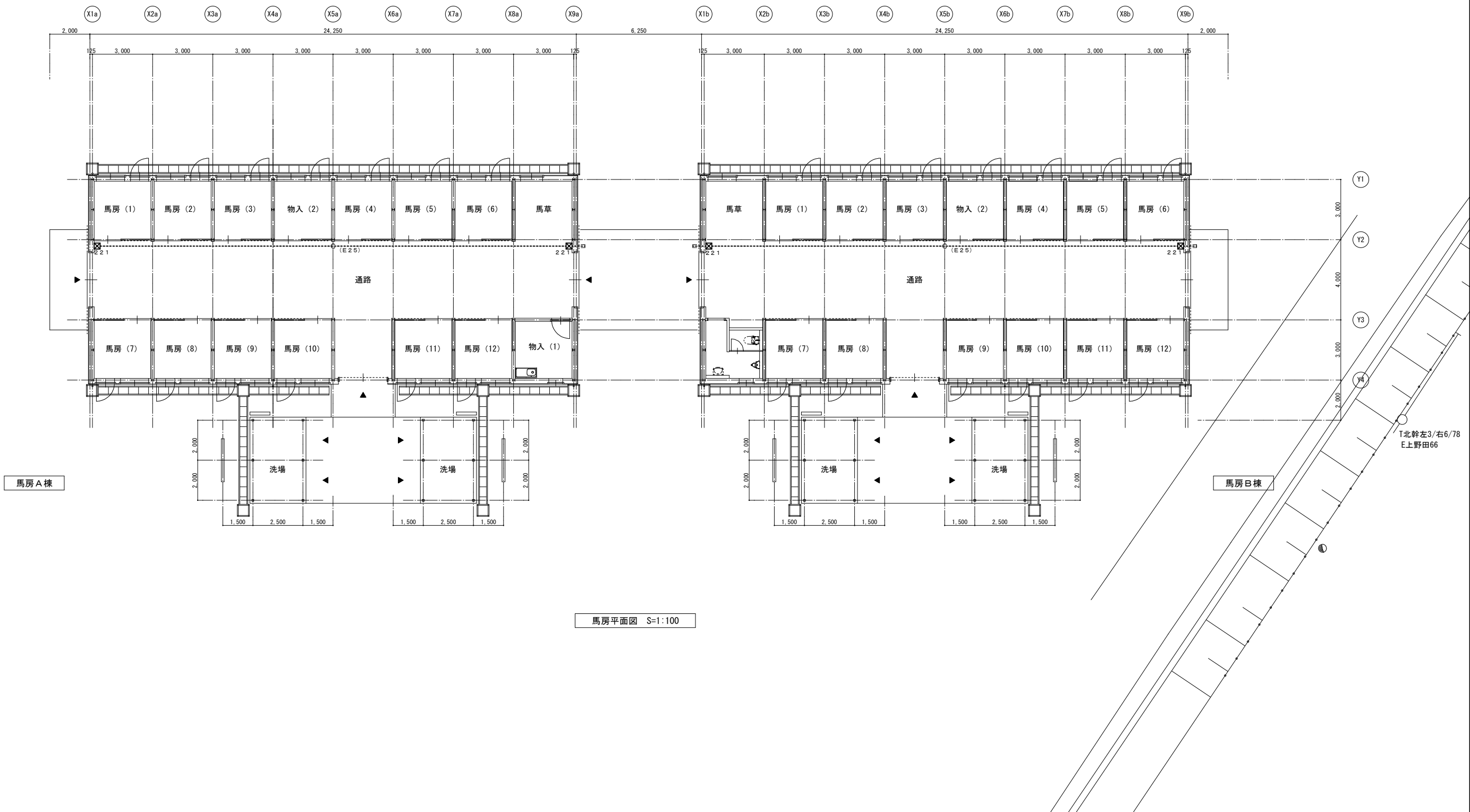
照明器具姿図

A	LED一体型ベースライト 直付 40形 2500lmタイプ 定格出力型	B	LED一体型ベースライト 直付 40形 2500lmタイプ 定格出力型 レースウェイ取付	C	LEDダウンライト 埋込 60形 625lm 埋込穴: 100φ	D	LED一体型ベースライト 直付 40形 2500lmタイプ 定格出力型 防湿型・防雨型
	LSS1-4-23 LN		LSS1-4-23 LN		LRS1-05 LN		LSS1MP/RP-4-22 LN
一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16、3W、定格出力型、電圧100～242V 本体、銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源設置はライトバー側に内蔵		一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16、3W、定格出力型、電圧100～242V 本体、銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源設置はライトバー側に内蔵		LEDダウンライト（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般タイプ 5000K、Ra85、防湿タイプ 光源光束角15度、電圧100～242V 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴100		一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力16、3W、定格出力型、電圧100～242V 本体、ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白） ＋アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源設置はライトバー側に内蔵	

* メーカー型番、形状は参考とする。





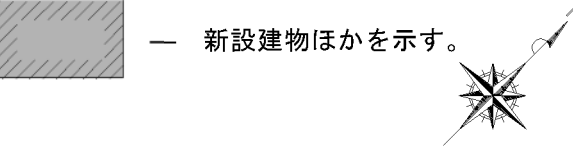
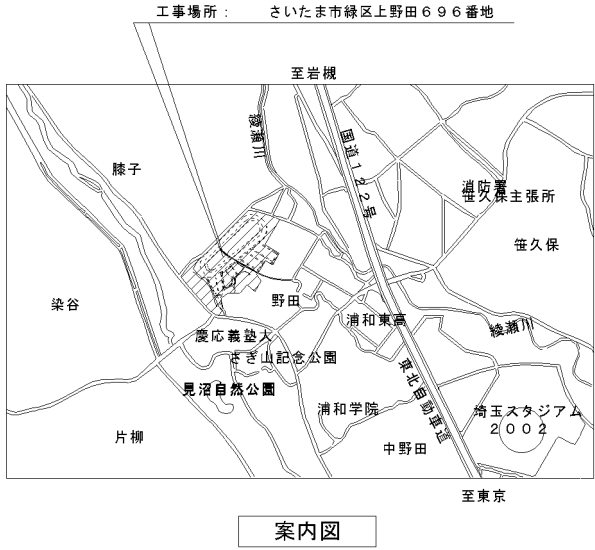
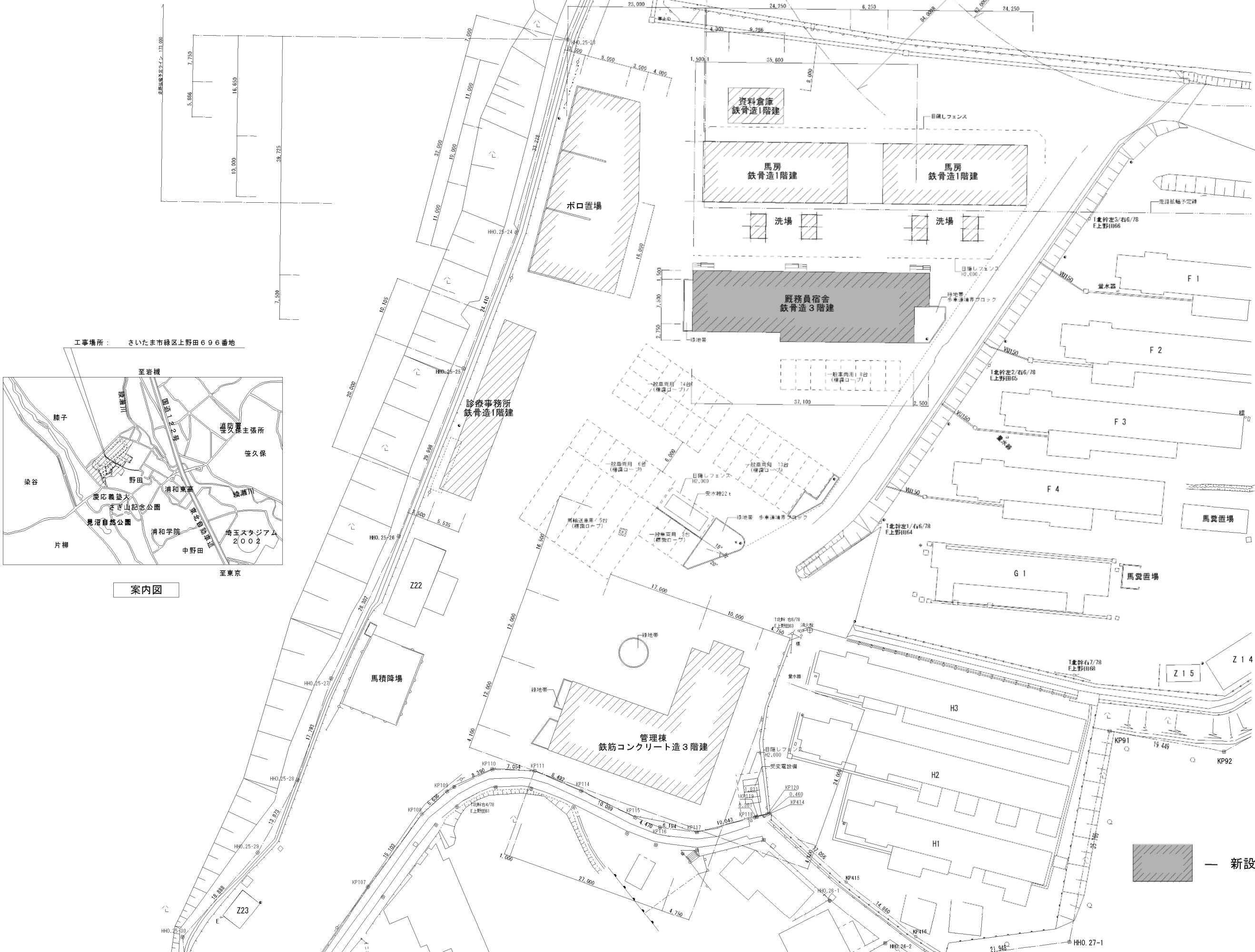


浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか
新築電気設備工事【C工区】設計図

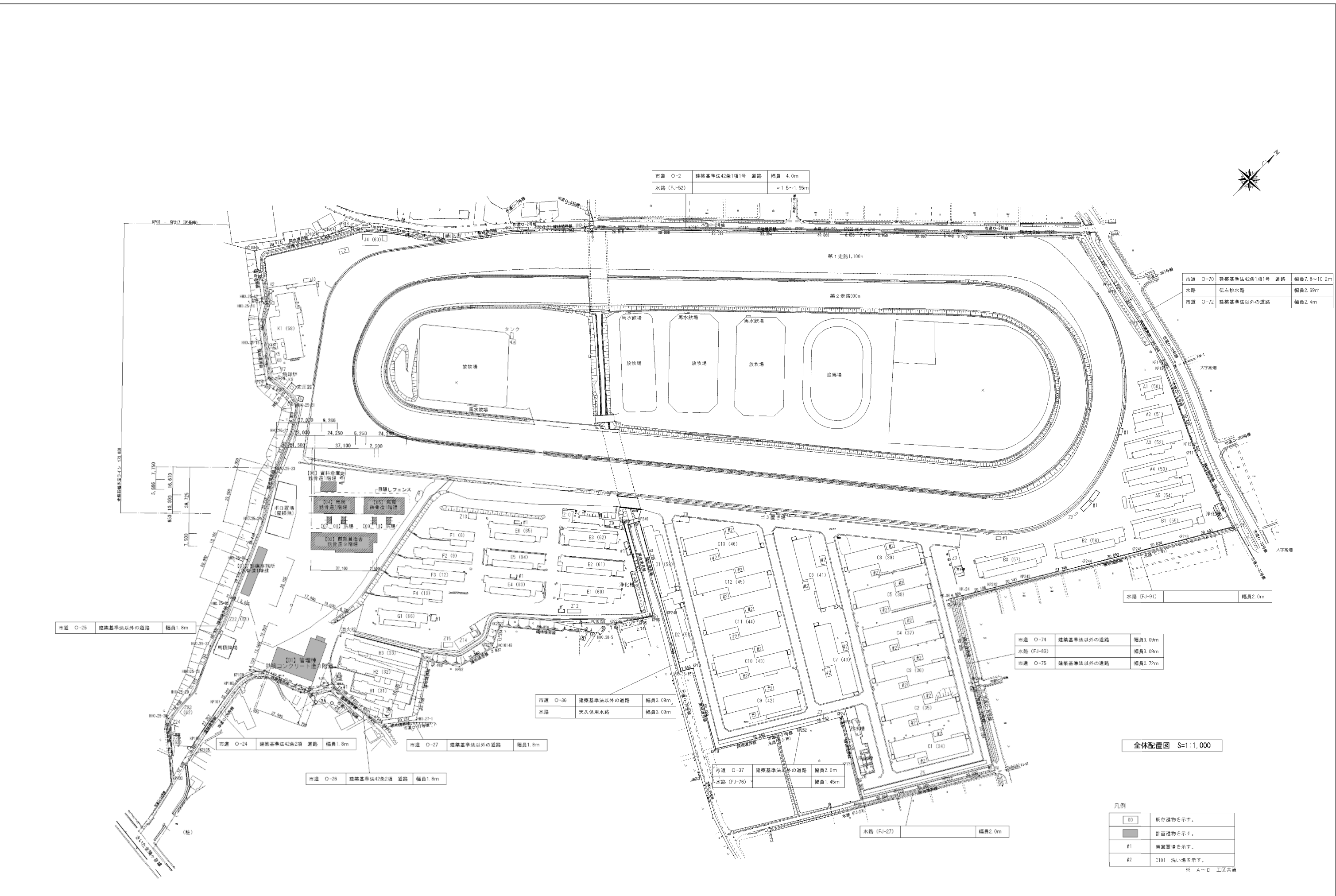
図面リスト

図面番号		図面名称	
E-000	タイトル・図面リスト	E-016	2、3階弱電設備図
—	—	E-017	火災報知設備 凡例・注記・系統図
E-002	案内図・配置図	E-018	1・2階火災報知設備図
E-003	全体配置図	E-019	3・R階火災報知設備図
E-004	工事区分表		
E-005	盤結線図		
E-006	幹線設備 系統図		
E-007	ビット、1階幹線設備図		
E-008	2、3階幹線設備図		
E-009	照明器具姿図		
E-010	ビット、1階電灯コンセント設備図		
E-011	2、3階電灯コンセント設備図		
E-012	平面詳細図（1）		
E-013	平面詳細図（2）		
E-014	弱電設備 系統図		
E-015	ビット、1階弱電設備図		

(株)高岡建築設計事務所



(株)高岡建築設計事務所 TAKAOKA ARCHITECTS & ENGRS OFFICE	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(17)・第3号 埼玉県さいたま市緑区大田産1-15-8 TEL. 048-882-6450 FAX. 048-882-2004 一級建築士 登録第52146号 高岡敏夫	設計 製図 照合 承認 訂正 02年12月 日	埼玉県浦和競馬組合	工事名称 浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築工事 【C工区(電気)】	設計図	図面名称 案内図・配置図	縮尺 1/300	図面番号 E - 002



工事区分表
○印の部分を用し、複数に○のある場合、設計図書による

項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気				別 途		備 考	項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気				別 途		備 考	項目	工 事 項 目		建 築	電 気 (昇降機含)	衛 生・換 気			外 構	別 途		備 考										
一 般 事 項												台 所・浴 室・洗 面・湯 沸 し 室 床 排 水	流し台、ガステーブル、ミニキッチン		○		○							ボ ン プ	動力制御盤への電力供給											カーテンレール（下地とも）	○								
	仮設電力の電気料金		○	○	○								レンジフードファン				○									動力制御盤及び2次側配管配線工事											サイン工事（下地補強とも）	○							
	仮設上下水・ガスの使用料金		○	○	○								同上接続配管工事				○									増圧給水ポンプ工事												設備機器表示板		○	○				
	本設電源受電後引渡しまでの使用料金		○	○	○								ユニットバス・ポリバス		○											床下ビット排水ポンプ工事												各種防水表示板	○						
	本設水道・下水・ガスの引渡しまでの使用料金		○	○	○								洗面ユニット		○		○																					土中躯体貫通部の防水処理	○	○	○				
	電気・水道・下水・ガス引き込み負担金								○				浴室側溝・蓋・集毛装置		○																							ポンプ室付き受水槽							
													給湯器・排気筒				○									防 災 機 器 等	消火器				○										同上基礎				
機 器 の 基 礎	太陽光パネル取付用(但し本体パネルを除く)										洗 面・湯 沸 し 室 床 排 水	同上接続配管工事				○							外 部 雑 工 事	消火器ボックス			○											同上接続配管工事							
	屋外設備（グレーチングを含む但しアンカーボルトを除く）		○									同上リモコンの配管				○									雨水排水工事の堅配管工事				○									同上接続配線工事							
	アンカーボルト箱入れ、埋め込み		○	○	○							同上リモコンの配線				○									雨水排水工事の屋外配管工事				○									ブロア付き浄化槽、排水処理槽			○				
												排水金物		○		○									雨水排水工事				○								同上基礎			○					
												洗濯機パン				○									汚水排水工事及び会所（インパート）				○								同上接続配管工事			○					
												同上接続配管工事				○									下水本管への接続（雨水系統）				○								同上接続配線工事			○	○				
												衛生機器ライニング腰壁工事		○											下水本管への接続（汚水系統）				○									PS点検口	○						
級 体 貫 通	梁貫通スリーブ	補強		○	○						内 装	同上補強		○									電 話 設 備 等	給水設備				○										C A T V引込工事							
		設備スリーブ取付け		○	○							便器				○									ガス設備				○										電力引込工事（集合住宅用変圧器含む）	○					
	床・壁スリーブ	補強		○	○					昇 降 機 及 び 昇 降 路		洗面カウンター				○								電 気	電話・C A T V引込柱、ハンドホール		○												同上用引込配管工事			○			
		設備スリーブ取付け		○	○							鏡（規格寸法のみ）				○										電力引込柱、ハンドホール		○												積算電力量計及び、住戸電流制限器の機器納入・取付工事			○		
	梁・壁・床貫通部穴埋め			○	○							鏡（大型なもの）				○										ゴミ置場													太陽光発電システム機器構築及び、これに伴う配管配線工事一式						
	地中梁連通管及び通気管				○							ユニット形衛生器具				○										同上発電システム配管配線工事に伴う、スリーブ工事													発電設備より電力会社への高圧系統連係及び、これに伴う配管配線工事一式						
	天井内換気口・床内換気口				○							上記各種器具への電源供給工事及び、電気配線接続工事			○											同上水栓（コン柱共）														同上基礎					
									フリーアクセスフロア 床パネルの切り込み加工		○										自転車駐輪場																引込用コンクリート柱上変圧器設置及び、変台・腕金等装柱材・接地工事								
内 部 間 仕 切 貫 通	工場製作間仕切の孔あけ取付枠及び補強		○								フリーアクセスフロア コンセント												同上照明															引込用コンクリート柱上C A T V保安器取付及び、接地工事							
	現場製作間仕切・床の孔あけ取付			○	○																	外灯工事				○											引込柱以降、引込開閉器壁及び、端子盤迄の配管配線工事	○						電話引込は空配管迄通線は電話事業者工事	
	天井付各種機器の墨だし孔あけ機器取付			○	○																	植栽工事				○																			
	同上開口補強			○	○																																								
ガ ラ リ ・ 点 検 口	点検口（天井、壁、床）		○		○																	電話引込柱、ハンドホール				○																			
	ドアガラリ		○																			電話配管工事				○														住戸モジュールジャック以降の電話設備は入居者工事					
マ ン ホ ール																						電話配線工事				○																			
																						呼び線工事				○																			
																						直結増圧ポンプ壁への電源供給工事及び、直結増圧ポンプ盤警報用配管配線工事																ポンプ設置は衛生工事							
	電気マンホール			○																		床下ビット排水ポンプへの電源供給工事及び、排水槽満水警報用配管配線工事																ポンプ設置は衛生工事							
	雨水マンホール				○																	動力盤への電力供給				○	○												水位フロートスイッチは電気工事						
	汚水マンホール				○																	動力盤及び2次側の配管配線				○																			
	化粧マンホール及び仕上げ		○																			換気扇天井扇の手動発停配管配線工事				○																			
																					自動制御盤から動力盤への配管配線				○																				
																					ピラーボックス又はパットマウント用基礎・ハンドホール				○																				
																					同上地盤改良																								
																					間仕切壁のスイッチボックス、電線管				○																				

配線表

Ⅰ 集合住宅用変圧器 ～ L P－M					
電灯幹線	Ⅰ	1φ3W	200／100V	EM－CET150sq	(FEP100)
電灯幹線	Ⅱ	1φ3W	200／100V	EM－CET150sq	(FEP100)
電灯幹線	Ⅲ	1φ3W	200／100V	EM－CET150sq	(FEP100)

Ⅱ L P－M ～ ハンドホール					
電灯幹線	A	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	(FEP150)
電灯幹線	B	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	G	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	C	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	(FEP150)
電灯幹線	D	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	H	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	E	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	(FEP125)
電灯幹線	F	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	I	1φ3W	200／100V	EM－CET14sq	
接地	ED			EM－IE38sq×1	(FEP50)
接地	ED (ELB)			EM－IE38sq×1	

Ⅲ ハンドホール ～ 床下ビット					
電灯幹線	A	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	(FEP150)
電灯幹線	B	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	
電灯幹線	G	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	
電灯幹線	C	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	(FEP150)
電灯幹線	D	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	
電灯幹線	H	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	
電灯幹線	E	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	(FEP125)
電灯幹線	F	1φ3W	200／100V	EM-CET100sq	
電灯幹線	I	1φ3W	200／100V	EM-CET14sq	
接地	ED			EM-IE38sq×1	(FEP50)
接地	ED (ELB)			EM-IE38sq×1	

三 床下ビット					
電灯幹線	A	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	(ころがし)
電灯幹線	B	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	G	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	C	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	D	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	H	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	E	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	F	1φ3W	200／100V	EM－CET100sq	
電灯幹線	I	1φ3W	200／100V	EM－CET14sq	
接地	ED			EM－IE38sq×1	
接地	ED (ELB)			EM－IE38sq×1	

Ⅴ MB・PS					
電灯幹線		1φ3W	200／100V	EM－CET100sq・E38sq	

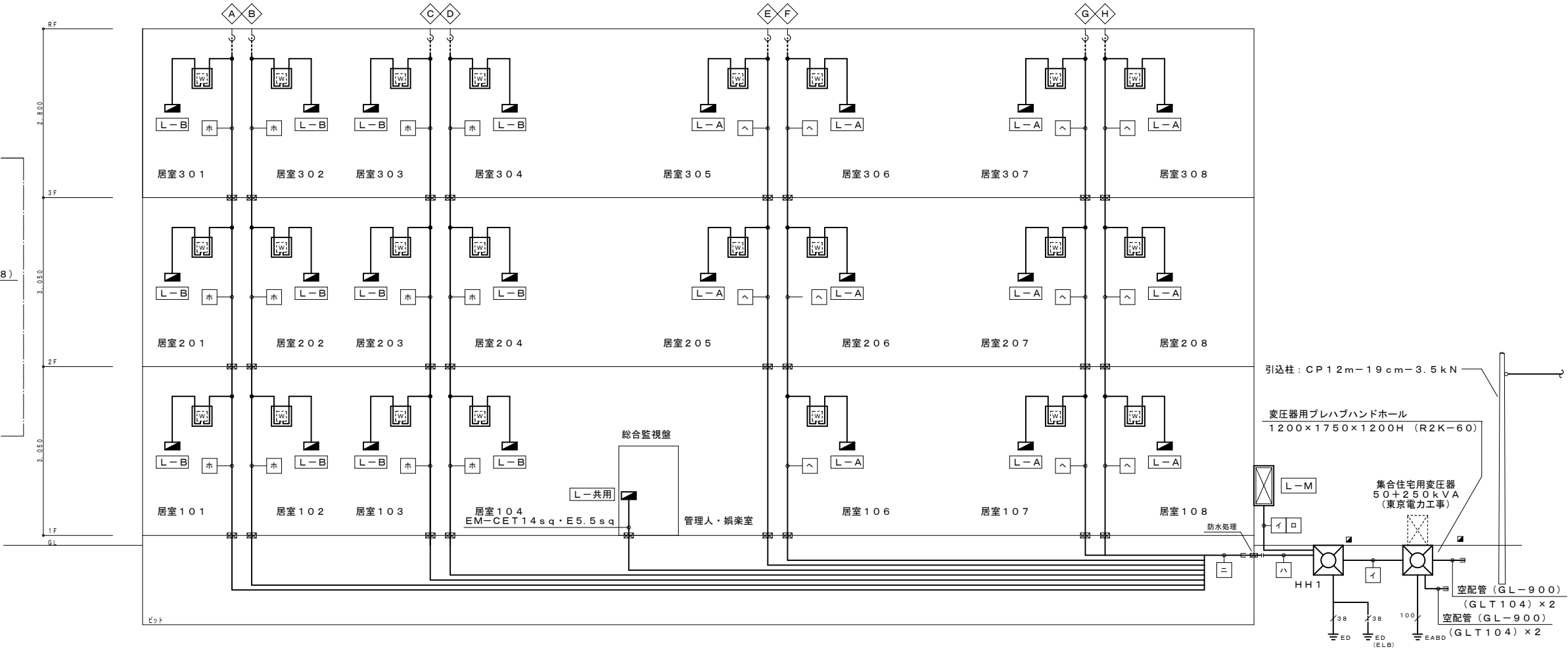
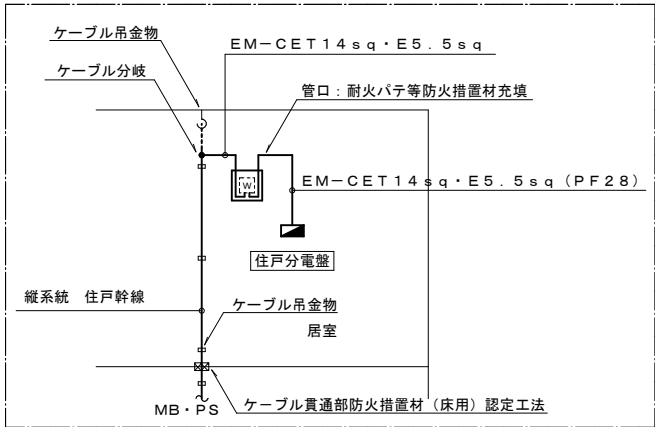
Ⅵ MB・PS					
電灯幹線		1φ3W	200／100V	EM－CET100sq・E38sq	

*ハンドホール寸法は、下記とする。					
HH	1	900×	900×	900H	(R2K-60)

注 記

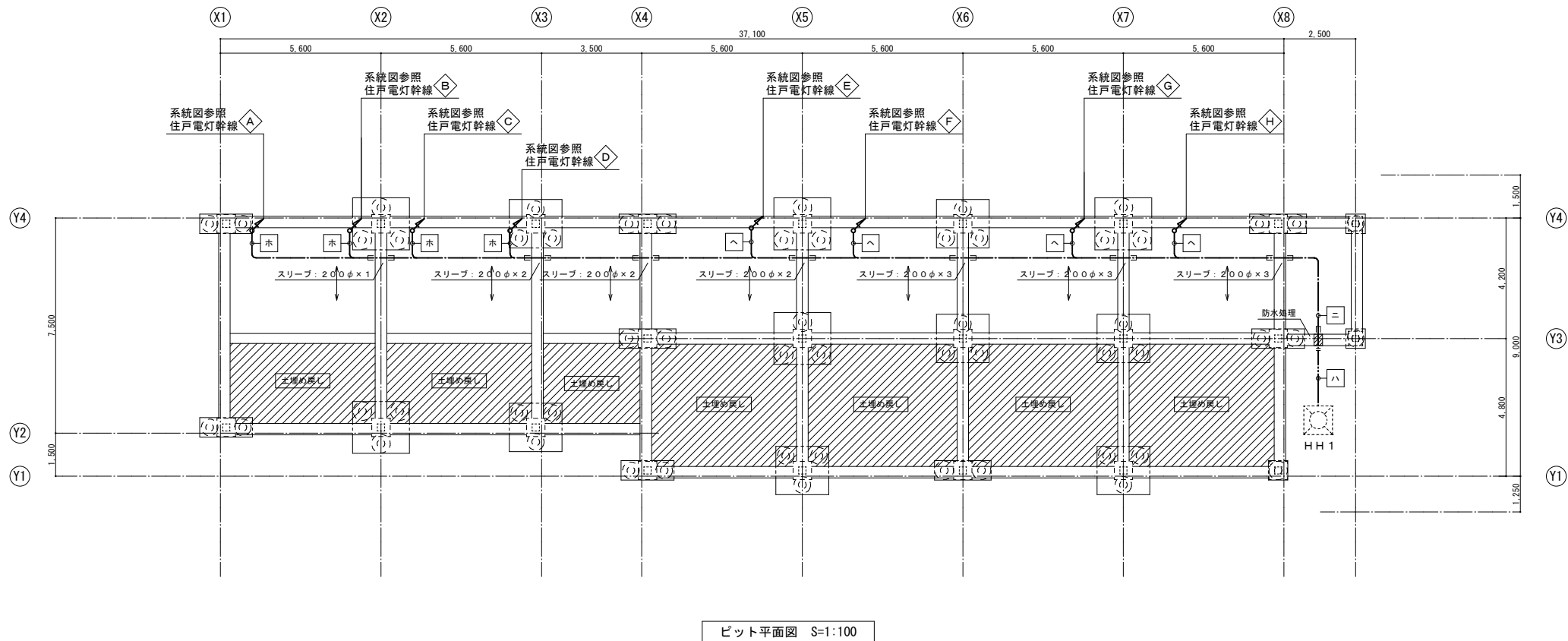
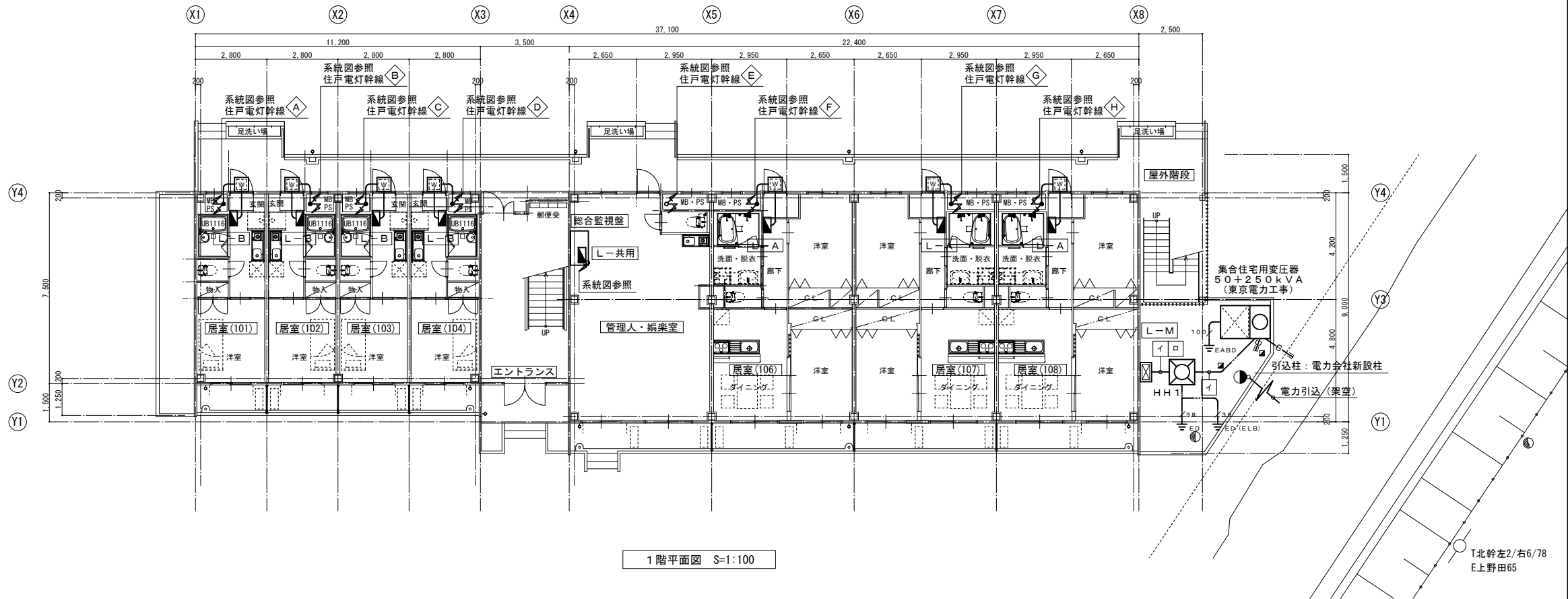
- (1) 床下ビット内ケーブル配線は、ワイヤー吊り又は支持金物等を使用すること。
- (2) 特記なき地中埋設管路の埋設深さはGL－600以上とする。
尚、埋設管路には埋設標識シート及び埋設標を敷設する事。
- (3) 防火区画等の貫通部に用いる部材は、関係法令に適合したもので
国土交通省大臣の認定を受けた工法によるものとする。

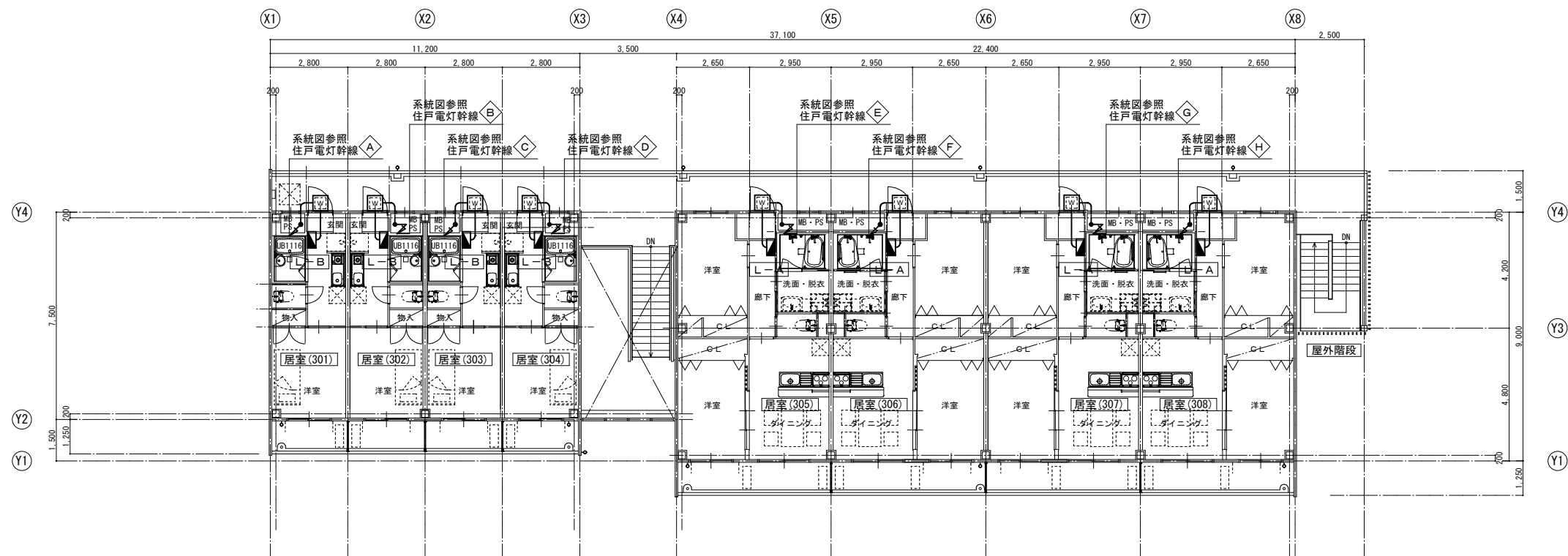
住戸 (MB) 廻り配線は下記による。(全住戸共通)



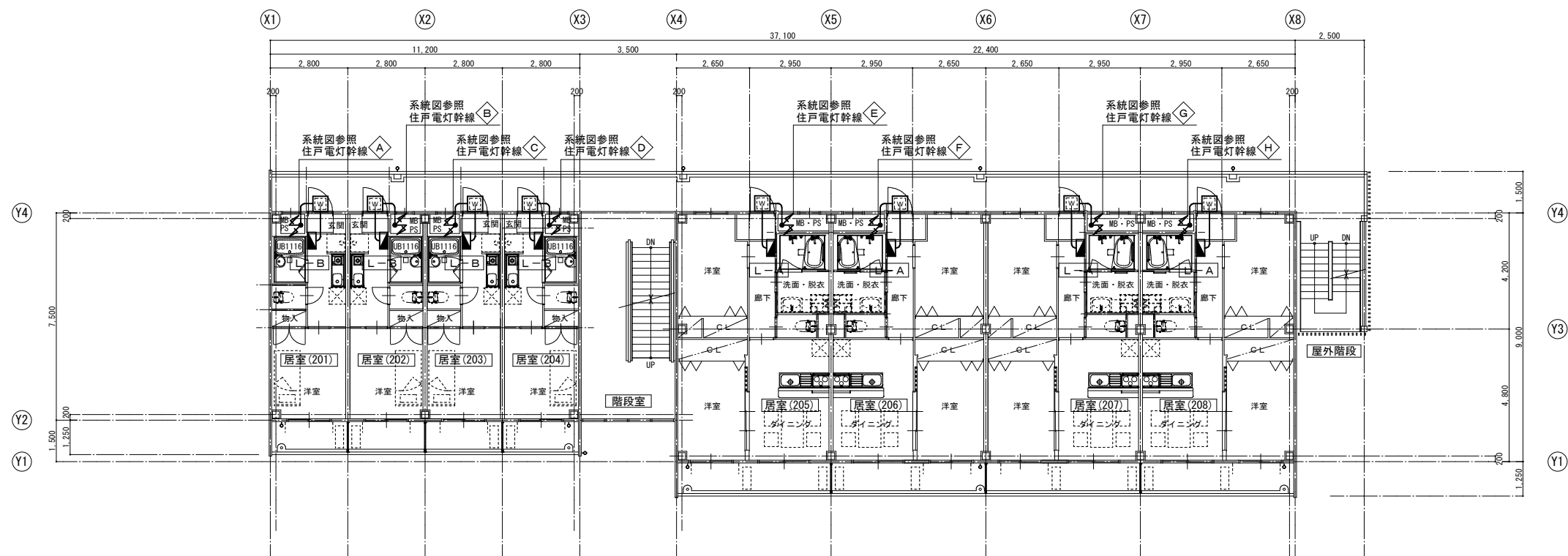
幹線設備 系統図

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	積算電力量計 (電力会社工事) 取付BOX共	
	ブルボックス WPIは防水形 (SUS製)	
	ジャンクションボックス	
	ジャンクションボックス 壁付	
	ハンドホール	
	接地工事	
	地中埋設標	
	配管配線 いんべい	
	配管配線 床いんべい	
	配管配線 露出	
	配管配線 地中	
	ケーブル配線 ころがし	


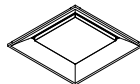
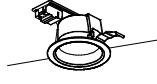
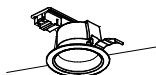


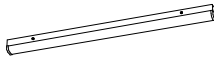




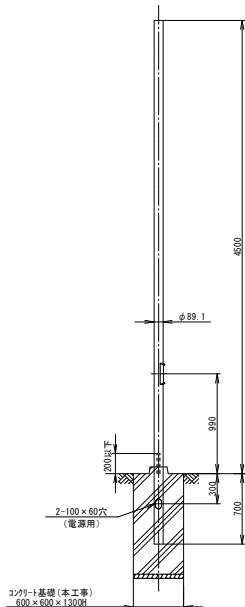
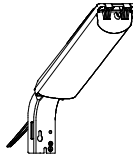




3階平面図 S=1:100



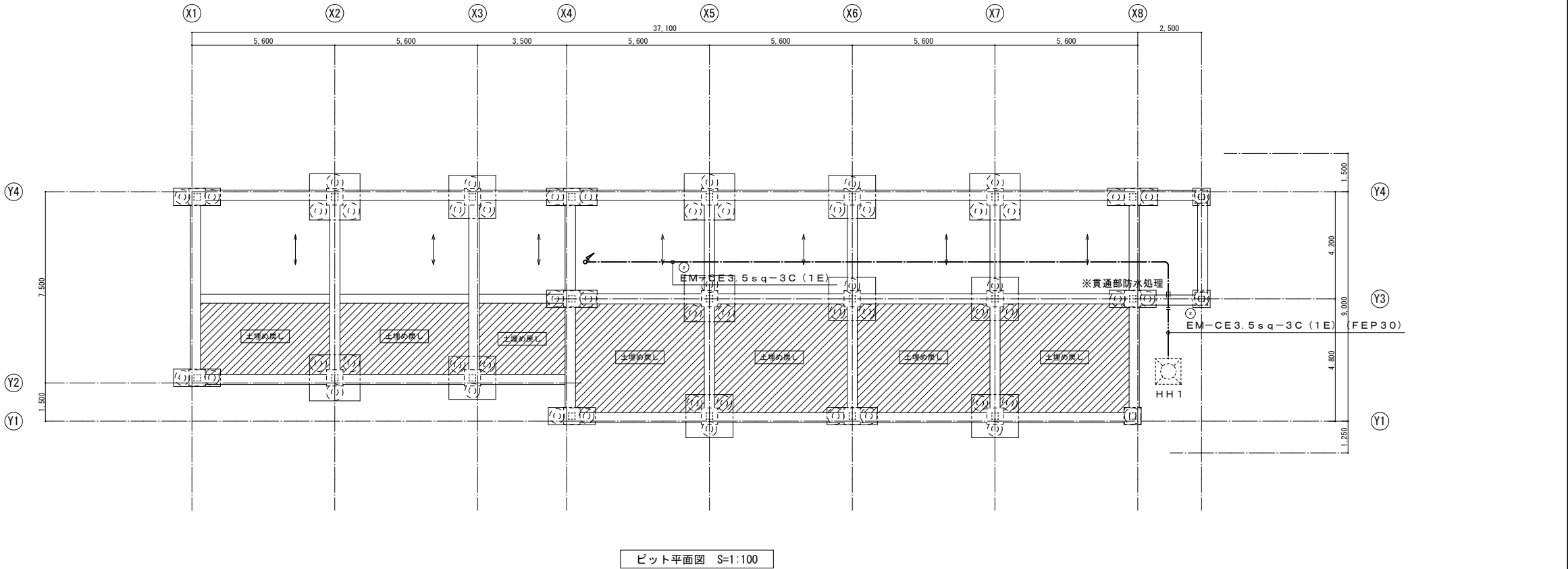
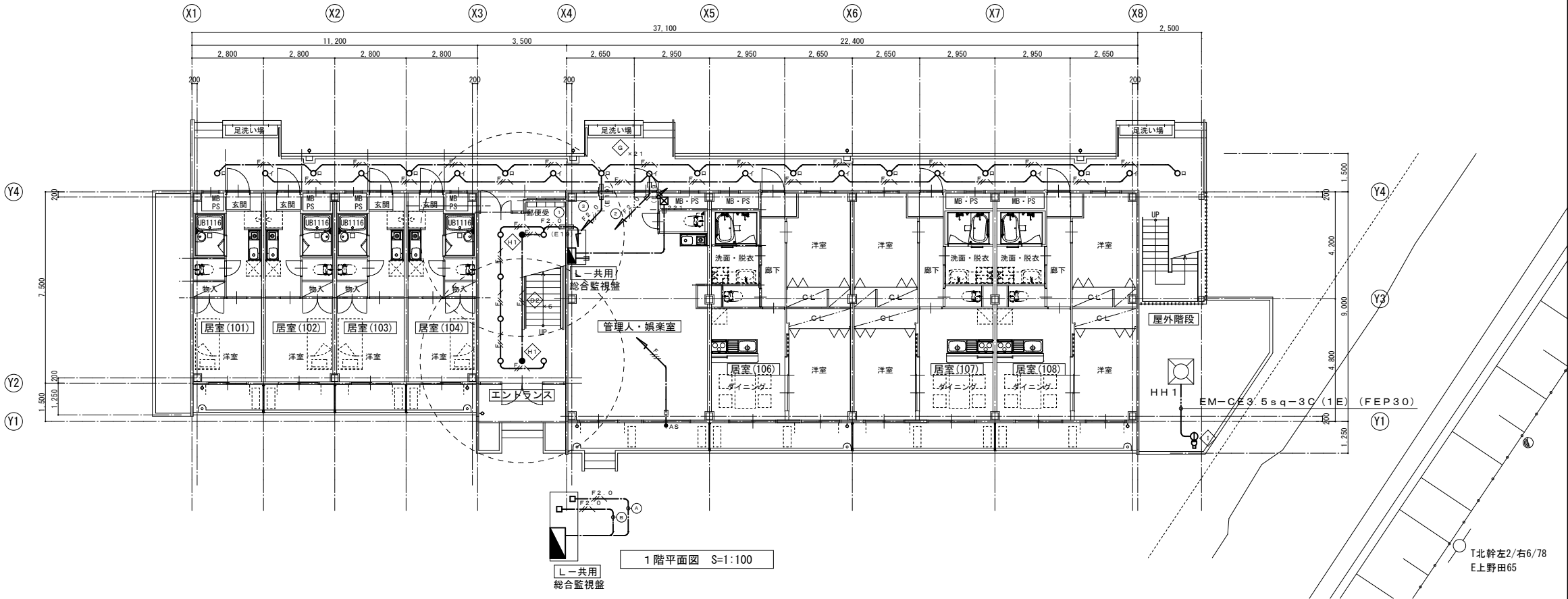
2階平面図 S=1:100

A	LEDシーリングライト	B	LEDスクエアベースライト 埋込下面開放型 □450	C1	LEDダウンライト	C2	LEDダウンライト																																																												
	FHP23形×4灯相当 公共 LRS15-4-41		100形電球×1灯相当		60形電球×1灯相当																																																														
																																																																			
昼光色（6500K）、Ra83／電球色（2700K）、Ra83 器具光束4299lm、消費電力32W、電圧100V 天井直付型、ソフトターン方式、カチットF 年経天井取付アダプタ対応 カバー：アクリル（乳白つや消し） リモコンで（100%～5%）調光、専用リモコン送信器同梱		スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、4500lmタイプ 消費電力31.9W、電圧100～242V 調光タイプ（約10～100%） 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） 点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83		LEDフラットランプφ70 クラス700 1灯（口金GX53-1） 電球色（2700K）、Ra83 器具光束700lm、消費電力7.3W、電圧100V 拡散タイプ、高気密SB形 枠：（ホワイットつや消し） 埋込穴φ100		LEDフラットランプφ70 クラス500 1灯（口金GX53-1） 電球色（2700K）、高演色Ra90 器具光束440lm、消費電力5W、電圧100V 高気密SB形、拡散タイプ 枠：（ホワイットつや消し） 埋込穴φ100																																																													
D1	LEDダウンライト	D2	LEDダウンライト	E	LEDベースライト	F	LEDキッチンライト																																																												
	水銀灯100形×1灯相当 公共 LRS1-22		FHT32形×1灯相当 公共 LRS1-13		FHF32形×1灯相当		FL15形×1灯相当																																																												
																																																																			
LED<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、電圧100～242V 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイット） 反射板（下部）：銅板（ホワイットつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイットつや消し仕上）、埋込穴φ150		LED<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源遮光角15度、電圧100～242V 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイット） 反射板（下部）：銅板（ホワイットつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイットつや消し仕上）、埋込穴φ150		電球色（2700K）、Ra83 器具光束2125lm、消費電力23W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型・据置取付型 カバー：プラスチック（乳白）		昼白色（5000K）、Ra83 器具光束840lm、消費電力9.5W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型、コンセント付 カバー：プラスチック（乳白） スイッチ付、両面化粧タイプ																																																													
G	LEDシーリングライト 防雨型	H1	LED非常灯 天井埋込型	H2	LED非常灯 天井埋込型	防犯灯用 自立&→L（コングリト基礎共）																																																													
	60形電球×1灯相当		電源内蔵型 公共 K1-LRS11-1		電源内蔵型 公共 K1-LRS11-3	※照明器具「I」用&→L																																																													
																																																																			
電球色（2700K）、Ra84 器具光束380lm、消費電力4.7、電圧100V ネジ込み方式、防雨型 プラスチック（ホワイット） カバー：アクリル（乳白）		φ100低天井・小空間用（～3m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイットつや消仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、消費電力：0.9W 非常灯配置表 <table><tr><td>器具取付高さ</td><td>2.1m</td><td>2.2m</td><td>2.3m</td><td>2.4m</td><td>2.5m</td><td>2.6m</td><td>2.7m</td><td>2.8m</td><td>2.9m</td><td>3.0m</td></tr><tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>3.8</td><td>3.9</td><td>3.9</td><td>4.0</td><td>4.0</td><td>4.0</td><td>3.6</td><td>3.2</td><td>3.0</td><td>2.8</td></tr><tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>8.5</td><td>8.9</td><td>9.2</td><td>9.4</td><td>9.6</td><td>9.9</td><td>10.1</td><td>10.3</td><td>10.4</td><td>10.1</td></tr></table> 非常灯詳定番号：LAL-004 保守率：0.92		器具取付高さ	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	2.9m	3.0m	単体配置	A1	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	3.0	2.8	直線配置	A2	8.5	8.9	9.2	9.4	9.6	9.9	10.1	10.3	10.4	10.1	φ100中天井用（～6m）、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯／常時消灯 レンズ：ガラス、カバー：銅板（クールホワイットつや消仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ（緑）付、消費電力：1.3W 非常灯配置表 <table><tr><td>器具取付高さ</td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td>4.0m</td><td>5.0m</td><td>6.0m</td></tr><tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>5.4</td><td>5.9</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.9</td><td>6.4</td></tr><tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>11.3</td><td>12.7</td><td>13.5</td><td>15.2</td><td>18.6</td><td>21.0</td><td>22.8</td></tr></table> 非常灯詳定番号：LAL-006 保守率：0.92		器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	単体配置	A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	6.4	直線配置	A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8	メッキ鋼管：φ123×4樹脂粉体塗付塗装（9-8874）重39.0kg 耐風速60m/sec仕様（標準灯具の場合）	
器具取付高さ	2.1m	2.2m	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	2.9m	3.0m																																																									
単体配置	A1	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	3.0	2.8																																																								
直線配置	A2	8.5	8.9	9.2	9.4	9.6	9.9	10.1	10.3	10.4	10.1																																																								
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m																																																												
単体配置	A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	6.4																																																												
直線配置	A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8																																																											
I	LED防犯灯 蛍光灯FHP32形相当																																																																		
																																																																			
光束1070lm、消費電力9W、電圧100V 昼白色、5500K、Ra80、光源寿命6万時間（光束維持率80%） 本体：ASA樹脂（クールホワイト） 前面パネル：アクリル 防雨型、明るさセンサなし、優良防犯機器RBS認定品 電力会社申請入力容量9.2VA、雷サージ15kV、明光色																																																																			

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	非常照明 電池内蔵	
	自動点滅器 100V 6A	
	露出コンセント 接地2P15A×2+E・T	
	ブルボックス WPは防水形（SUS製）	
	ジャンクションボックス	
	ジャンクションボックス 壁付	
	ハンドホール	
	配管配線 いんべい	
	配管配線 床いんべい	
	配管配線 露出	
	配管配線 地中	
	ケーブル配線 ころがし	

注 記		
特記なき配管配線は下記による。		保護配管部分
	EM-EEF1. 6-2C	（ころがし）（PF16）
	EM-EEF1. 6-3C（1E）	（ころがし）（PF22）
	EM-EEF1. 6-3C	（ころがし）（PF22）
	EM-EEF1. 6-2C×2（1E）	（ころがし）（PF22）

ブルボックス寸法仕様は下記による。	
	200×200×100 銅板製
	200×200×100 ステンレス製 防水型
接地端子付	



非常照明

(株)高岡建築設計事務所

TAKAOKA ARCHITECTS
&
ENGRS OFFICE

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(17)・第3号
埼玉県さいたま市緑区太田窪1-15-8 TEL. 048-882-6450
FAX. 048-882-2004
一級建築士 登録第52146号 高岡 敏夫

設計 製図 照合 承認 訂正
02年12月 日

埼玉県浦和競馬組合
浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築工事
【C工区（電気）】

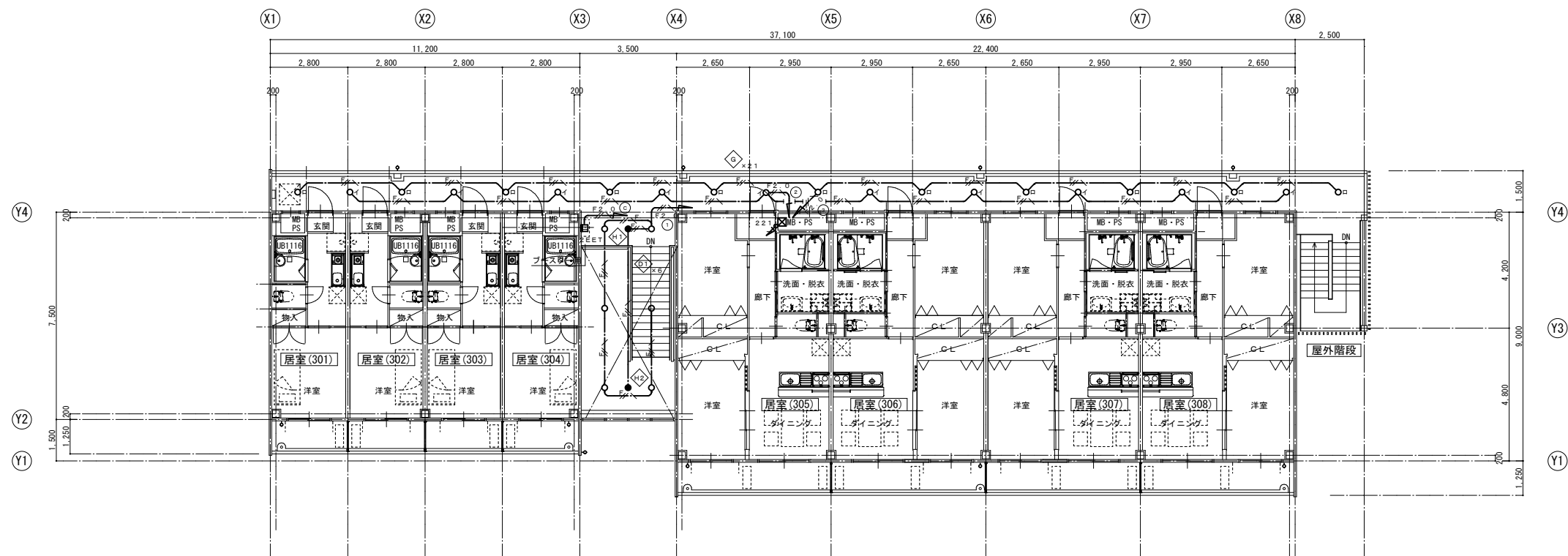
工事名称
浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築工事 設計図
【C工区（電気）】

図面名称
ビット、1階電灯コンセント設備図

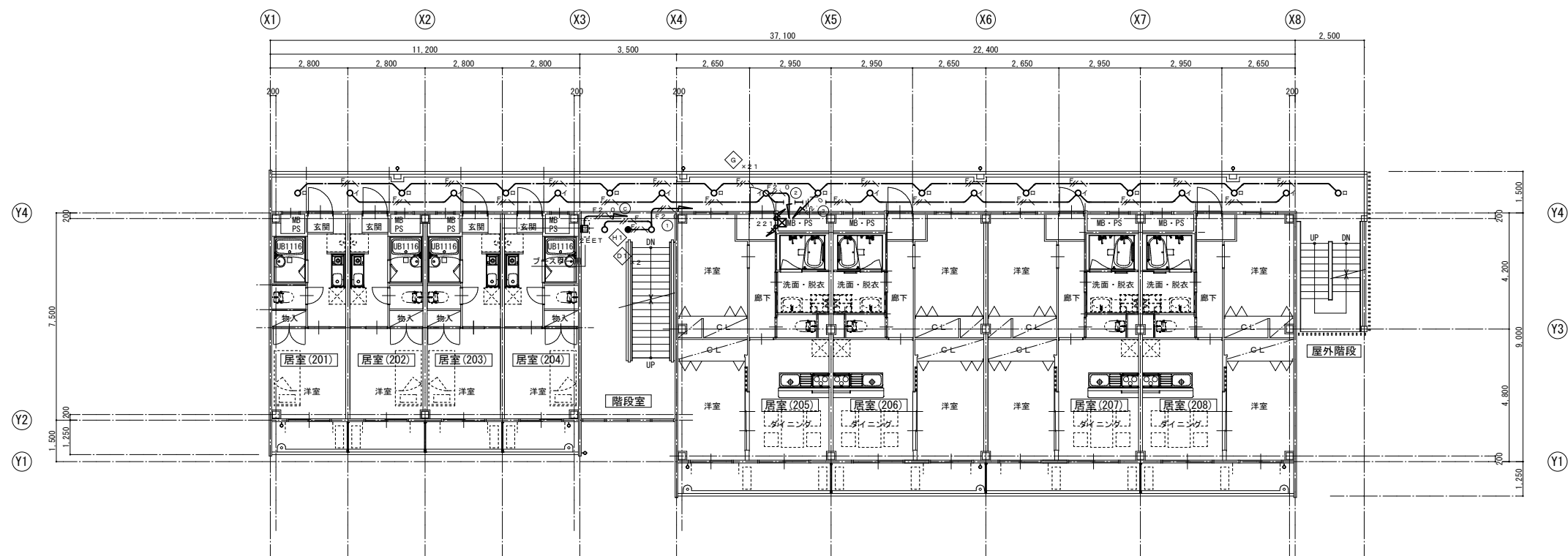
縮尺
1/100
[A1原版 A3縮小]

図面番号

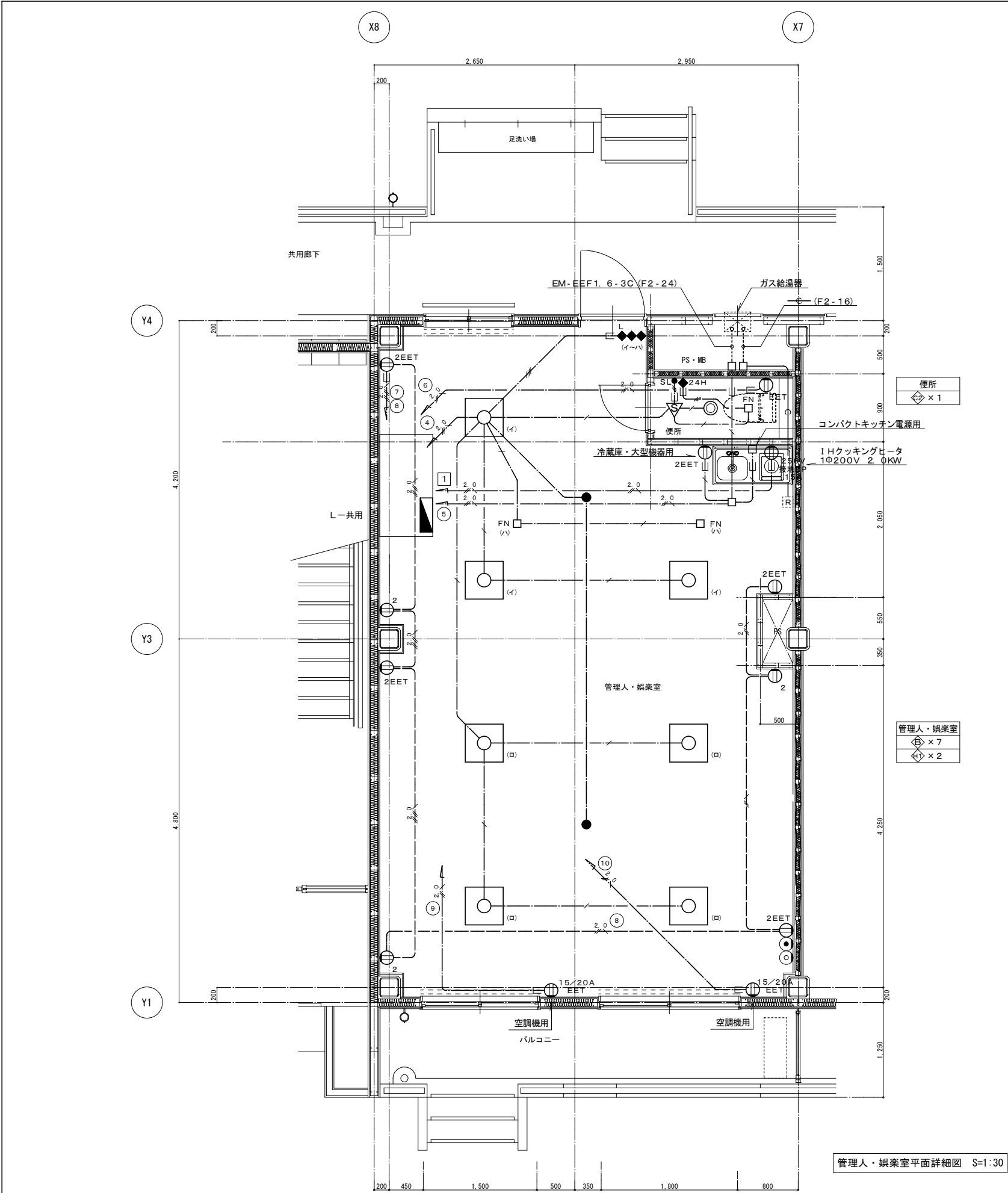
E - 010



3階平面図 S=1:100

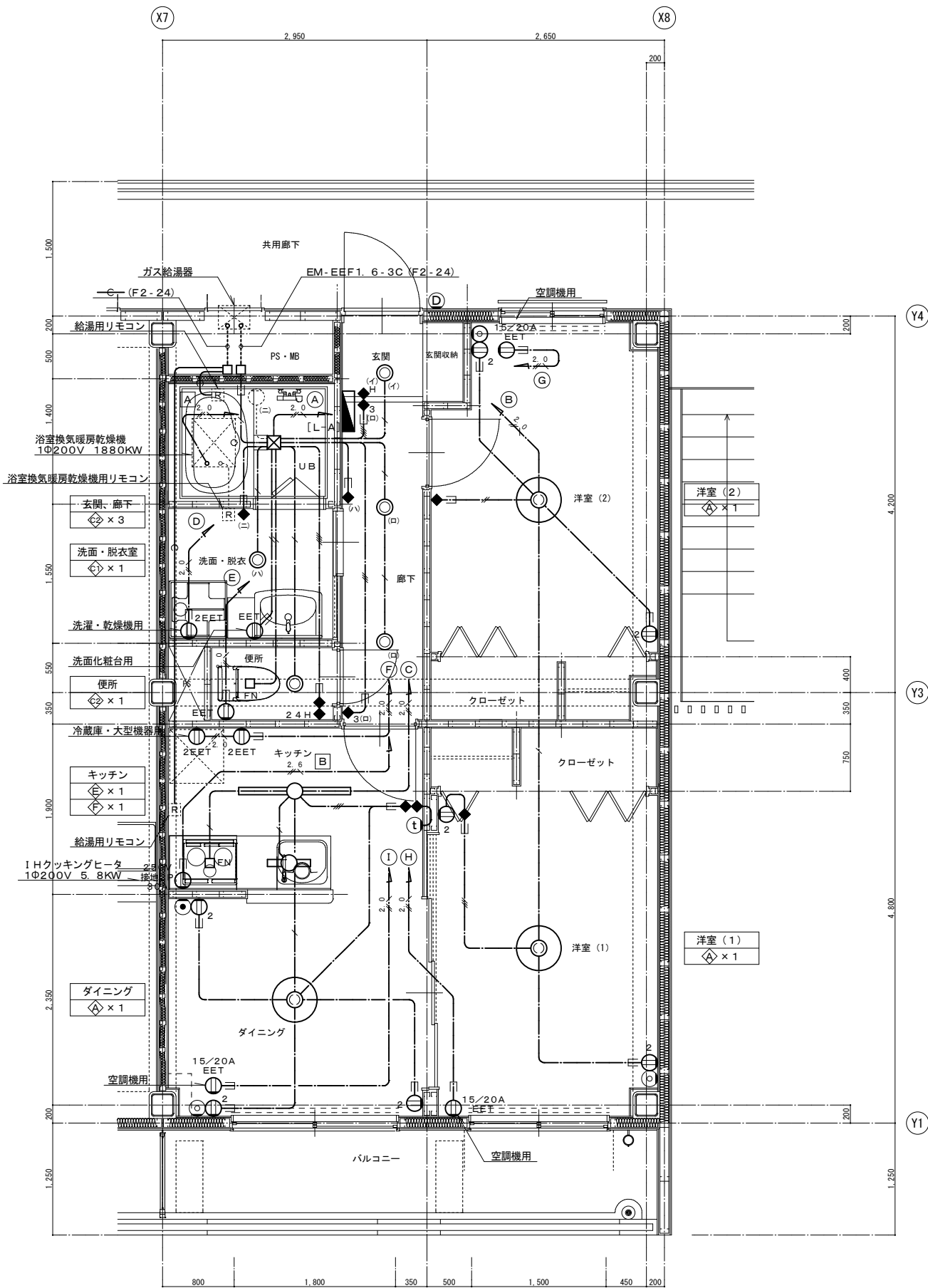


2階平面図 S=1:100

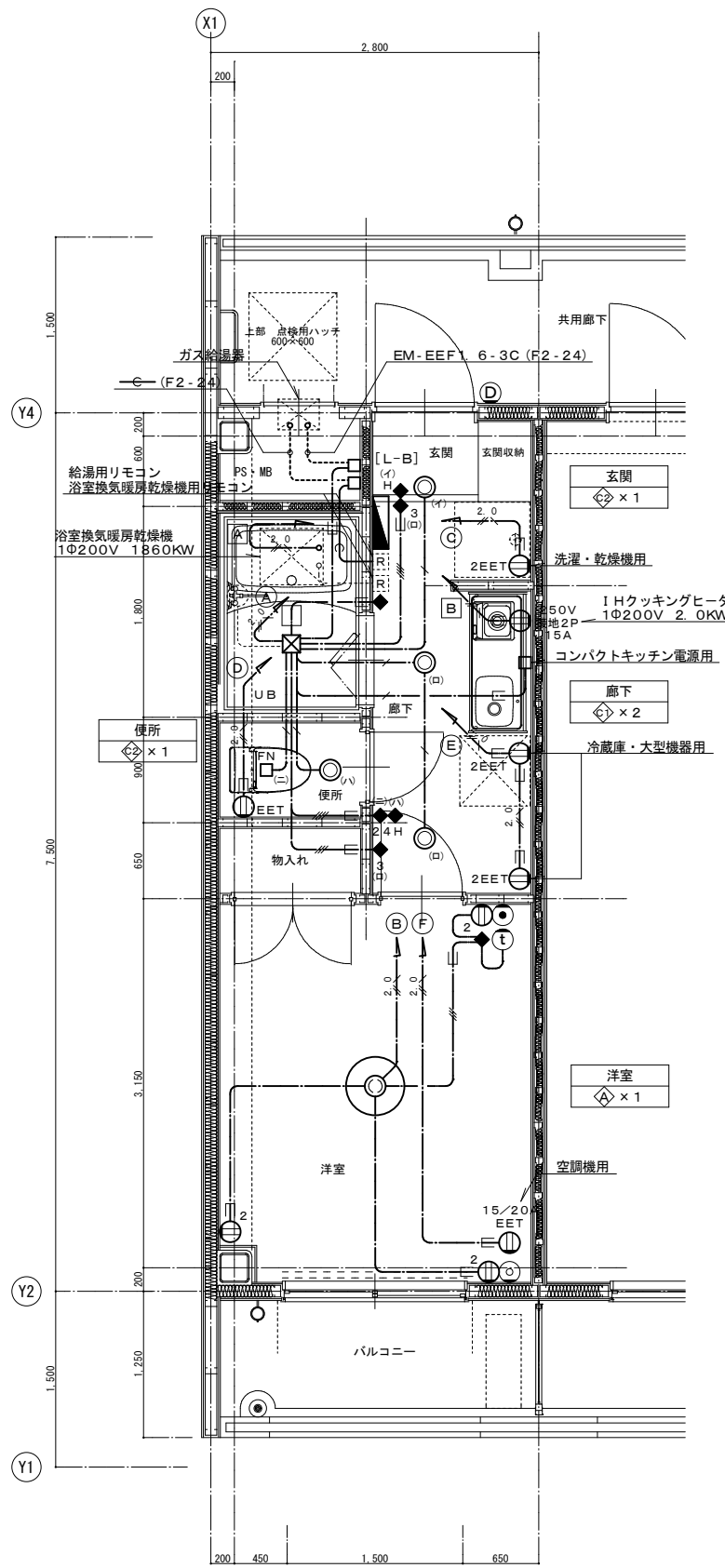


凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	盤結線図参照
	照明器具 天井直付・LED灯	照明器具姿図参照
	照明器具 天井直付・LED灯	照明器具姿図参照
	照明器具 天井埋込・LED灯	照明器具姿図参照
	照明器具 天井埋込・LED灯	照明器具姿図参照
	照明器具 天井埋込・非常用LED灯	照明器具姿図参照
	埋込スイッチ 300V 1P15A×1	ワイド形
	埋込スイッチ 300V 3W15A×1	ワイド形
	埋込スイッチ 100V 1P15A×1 (位置表示付)	ワイド形
	埋込スイッチ 100V 1P 4A×1 (確認表示付)	ワイド形
	埋込スイッチ 100V 1P 4A×1 (確認表示付) 強弱スイッチ×1	ワイド形 2.4時間換気対応
	熱線センサ付自動スイッチ	DS1-N P社WTK2604
	同上用手動スイッチ 1回路用	照明用 P社WTC5820W 相当品
	埋込コンセント 125V 2P15A×2	ワイド形
	埋込コンセント 125V 2P15A・E×1+ET	ワイド形
	埋込コンセント 125V 2P15A・E×2+ET	ワイド形
	埋込コンセント 125V 2P15/20A 兼用・E×1+ET	ワイド形
	埋込コンセント 250V 接地 2P15A×1	調理機用
	埋込コンセント 250V 接地 2P30A×1	調理機用
	埋込引掛ローゼット コンセント付 125V6A	
	リモコンスイッチ	機械設備工事
	全熱交換機	機械設備工事
	全熱交換機用スイッチ	機械設備支給
	ジャンクションボックス	
	プルボックス	
	配管配線 天井いんべい	
	配管配線 床いんべい	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 天井コロガシ	

- 注 記
- 1) 特記なき配管配線は下記とする。
- EM-1E 2.0×2・E2.0 (PF16) EM-1E 2.0×4・E2.0 (PF22)
- EM-EEF 1.6-2C 保護管 (PF16) EM-EEF 1.6-2C×2 保護管 (PF22)
- EM-EEF 1.6-3C 保護管 (PF22) EM-EEF 1.6-2C+3C 保護管 (PF28)
- EM-EEF 1.6-3C (1E) 保護管 (PF22)
- EM-EEF 2.0-3C (1E) 保護管 (PF22) EM-EEF 2.6-3C (1E) 保護管 (PF28)
- ビニルシースケーブル0.3sq-2C (機械設備支給) 保護管 (PF16)
- 空配管 (PF16)
- 2) ワイド型スイッチに於いて、1部屋に複数個ある場合はネームスイッチを使用する事。
- 3) 住戸内に於いて、外壁面に取付けるボックスは結露防止形のボックスを使用する事。
又、住戸間界壁に取付けるボックスには、遮音カバー等遮音効果の有るボックスを使用する事。
- 4) 2重天井内配管配線・ケーブル配線工事に於いて、界壁貫通部 (区画貫通) は認定工法にて施工する事。



ファミリー用平面詳細図 S=1:30



単身用平面詳細図 S=1:30

凡 例		
記 号	名 称	備 考
〔構内交換設備〕		
端子盤		
電話用モジュージャック (RJ11) × 1		
〔誘導支援設備 インターホン〕		
テレビドアホン モニター付親機		
テレビドアホン カメラ付玄関子機		
〔テレビ共同受信設備〕		
テレビアンテナ UHF		
増幅器		
分岐器 2岐		
分配器 2分配		
分配器 4分配		
直列ユニット 1端子 中間用 CS-7F-7W		
直列ユニット 1端子 端末用 CS-7F-RW		
配管配線 いんべい		
配管配線 床いんべい		
配管配線 露出		
配管配線 地中		
ケーブル配線 ころがし		

注 記

特記なき配管配線は下記による。

〔構内交換設備〕

<共用部>

EM-TIEF0.65-2C×1 (PF16) + 空配管 (PF22)

EM-TIEF0.65-2C×2 (PF16) + 空配管 (PF22)

EM-TIEF0.65-2C×3 (PF16) + 空配管 (PF22)

EM-TIEF0.65-2C×4 (PF16) + 空配管 (PF22)

<住戸内>

EM-TIEF0.65-2C×1 (PF16)

〔誘導支援設備 インターホン〕

EM-AE0.9-2C (ころがし) (PF16)

〔テレビ共同受信設備〕

保護配管部分

EM-S-5C-FB×1 (ころがし) (PF16)

EM-S-5C-FB×2 (ころがし) (PF22)

EM-S-5C-FB×3 (ころがし) (PF28)

EM-S-5C-FB×4 (ころがし) (PF28)

EM-S-7C-FB×1 (ころがし) (PF22)

機器姿図

ハンズフリーテレビドアホン

モニター付親機

カメラ付玄関子機

電源電圧	AC100V 50/60Hz
形 状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	本体: 自己消火性樹脂 アクリルパネル部: 難燃性樹脂
通話方式	拡声自動交互通話/ブレストーク通話
モニター	3.5型TFTカラー液晶
録画機能	あり (録画時間: 無電圧マークまたはブレイク検出)
録画出力	1回録付 (無電圧マーク検出)
録画件数	最大40件 (1件最大6画像)
備 考	非常通報 (非常ボタン) 機能付 安否確認機能付

電源電圧	モニター付親機から供給
形 状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材 質	本体: 自己消火性樹脂
通話方式	自動交互通話
カメラ	1/4型カラーCMOS

※形状・寸法・仕様等は参考とし同等品以上とする。

(株)高岡建築設計事務所

TAKAOKA ARCHITECTS
&
ENGRS OFFICE

一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (17)・第 3 号
埼玉県さいたま市緑区太田窪1-15-8 TEL. 048-882-6450
FAX. 048-882-2004
一級建築士 登録第52146号 高岡 敏夫

設計 製図 照合 承認 訂正
02 年 12 月 日

埼玉県浦和と競馬組合

工事名称

浦和競馬場野田きゅう舎管理棟ほか新築工事 設計図
【C工区 (電気)】

図面名称

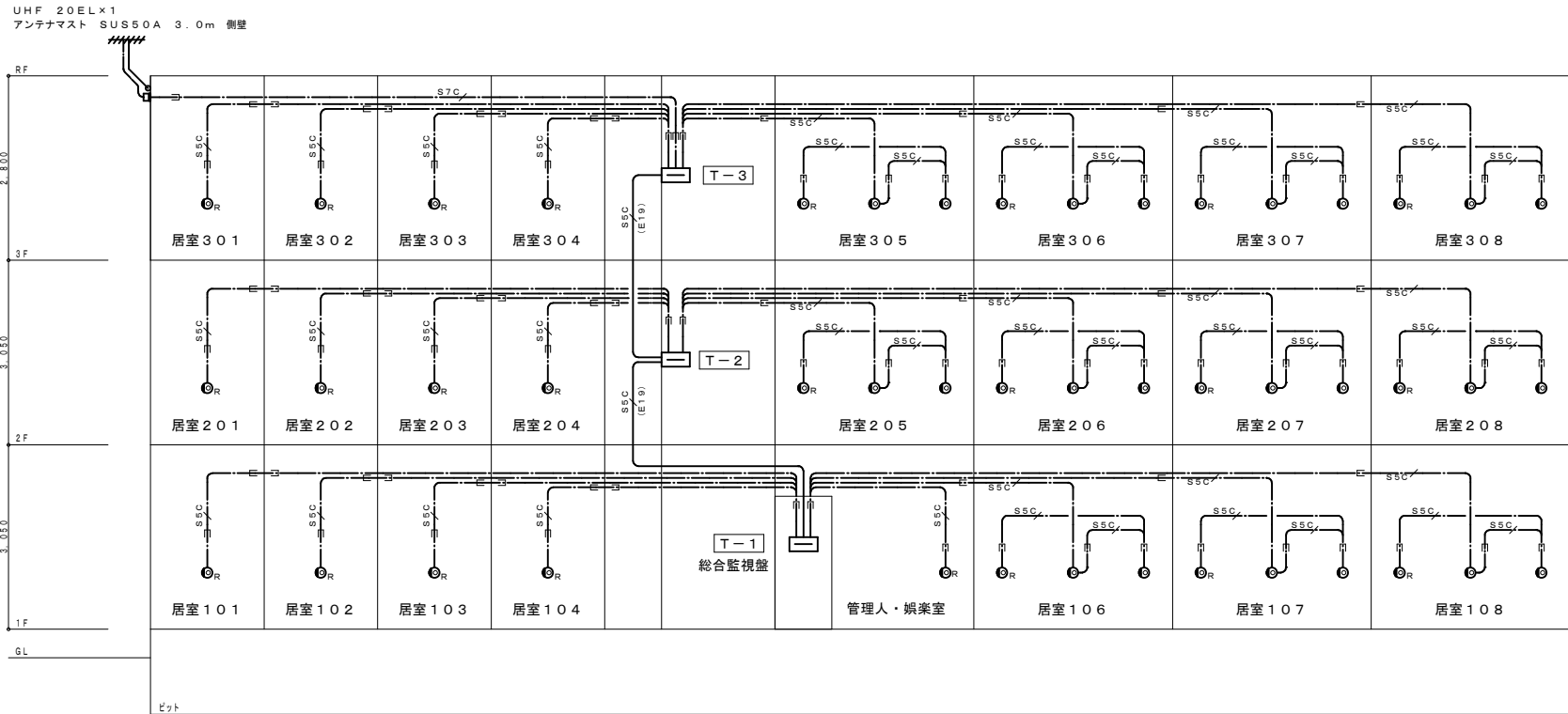
弱电設備 系統図

縮尺

NS

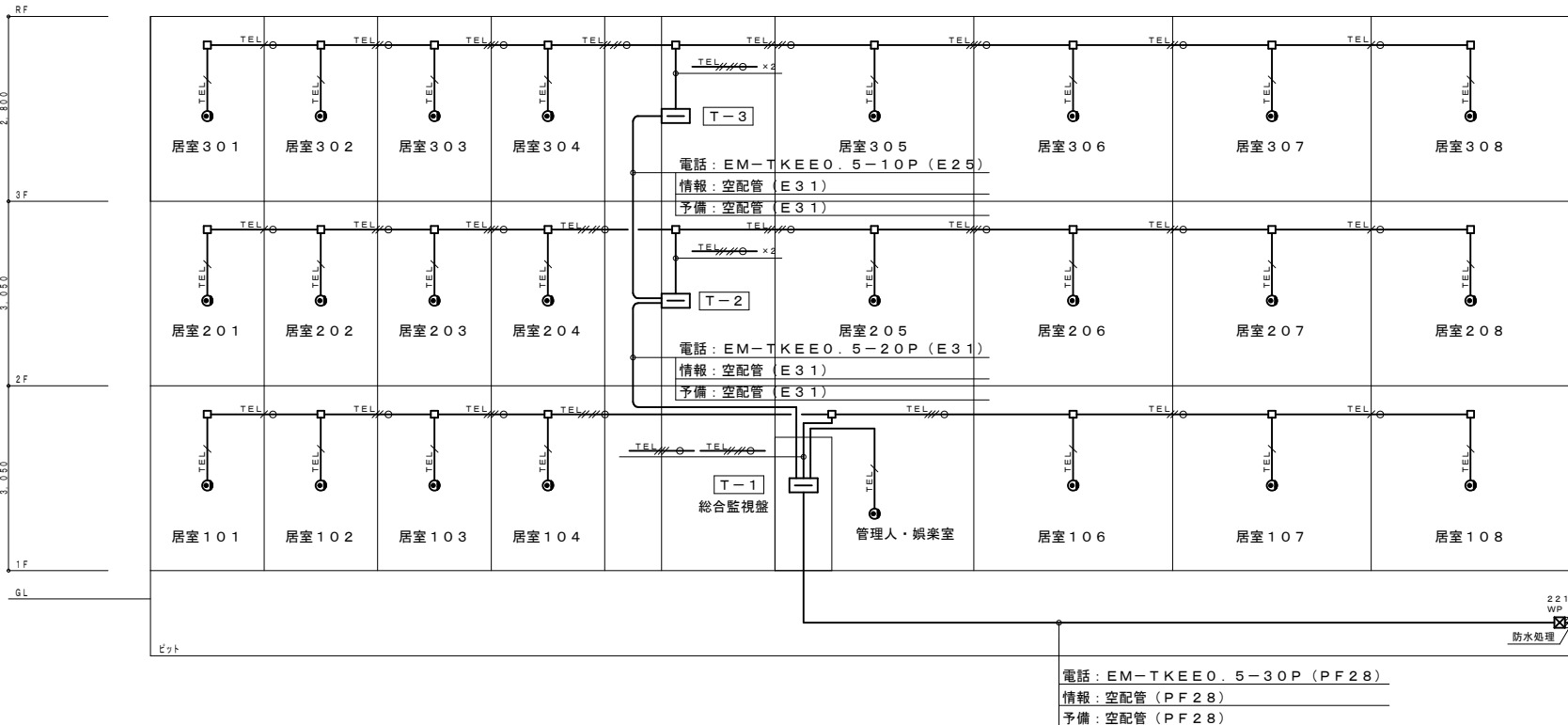
図面番号

E - 014



テレビ共同受信設備 系統図

ブルボックス寸法仕様は下記による。	
<input checked="" type="checkbox"/> Z21	200×200×100 銅板製
<input checked="" type="checkbox"/> WP Z21	200×200×100 ステンレス製 防水型



構内情報通信網設備・構内交換設備 系統図

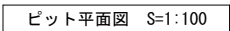
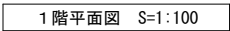
電話引込口 (架空)
情報引込口 (架空)

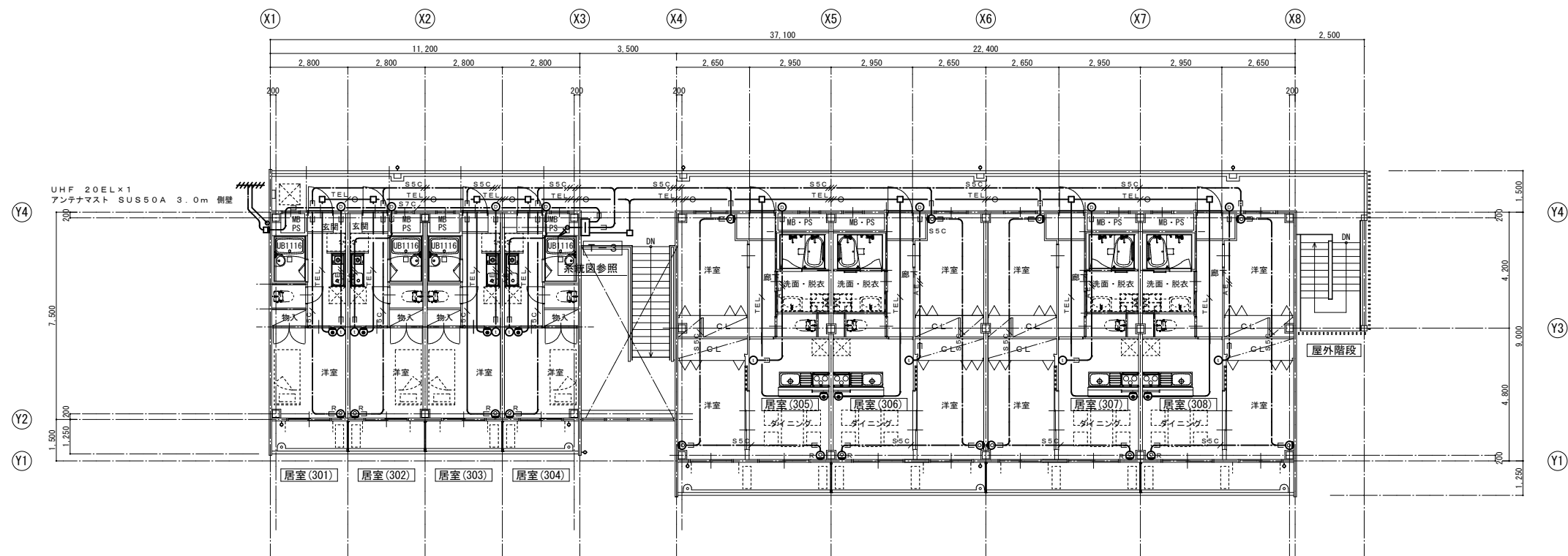
電話: 空配管 (G28)
情報: 空配管 (G28)
予備: 空配管 (G28)

電話: EM-TKEE0.5-30P (GLT28)
情報: 空配管 (GLT28)
電話: 空配管 (GLT28) 予備

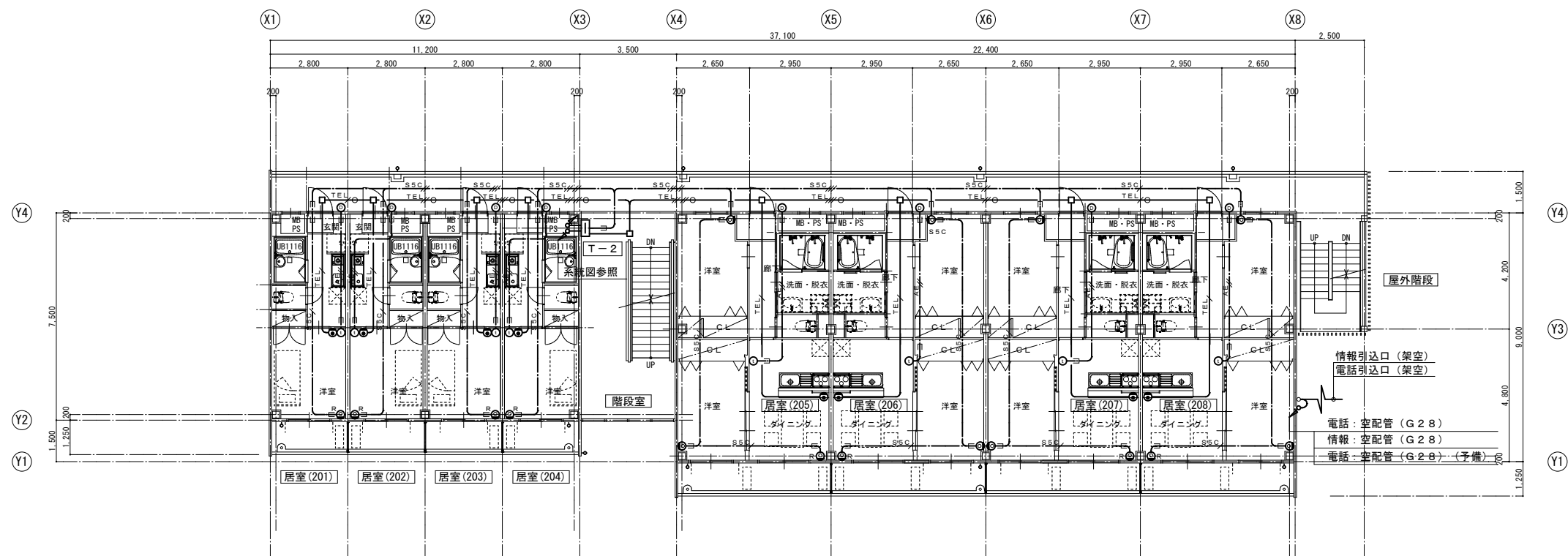
電話: EM-TKEE0.5-30P (FEP30)
情報: 空配管 (FEP30)
予備: 空配管 (FEP30)

電話: EM-TKEE0.5-30P (PF28)
情報: 空配管 (PF28)
予備: 空配管 (PF28)

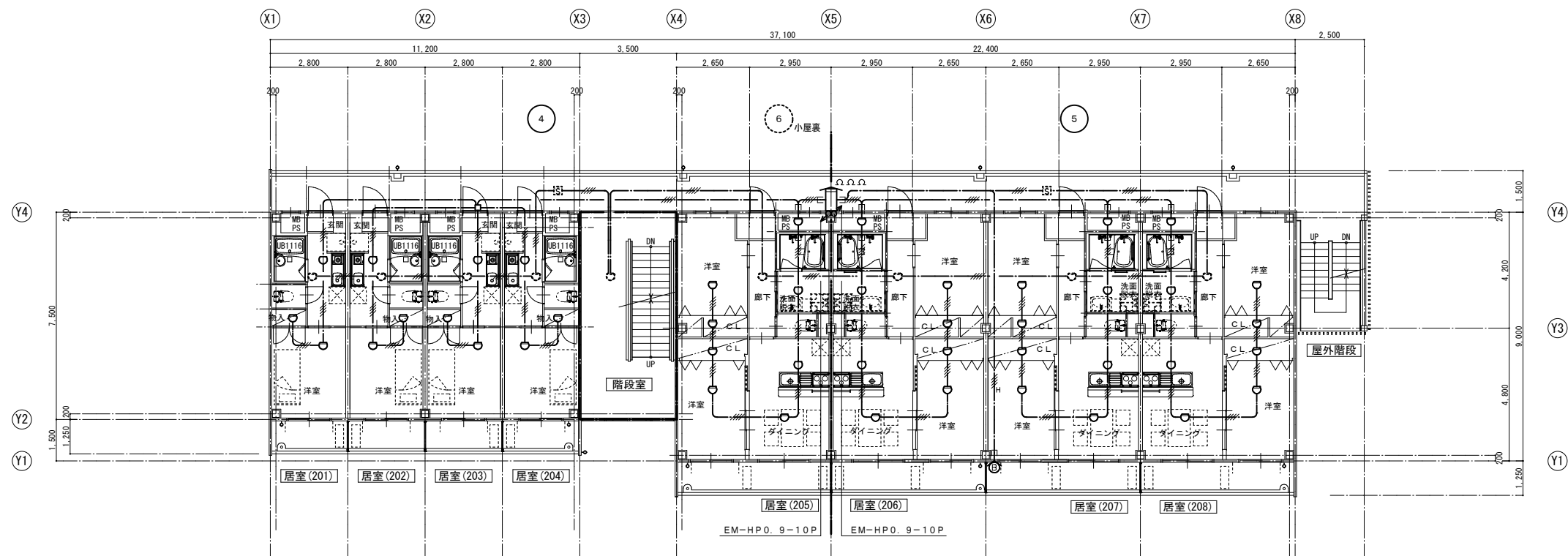




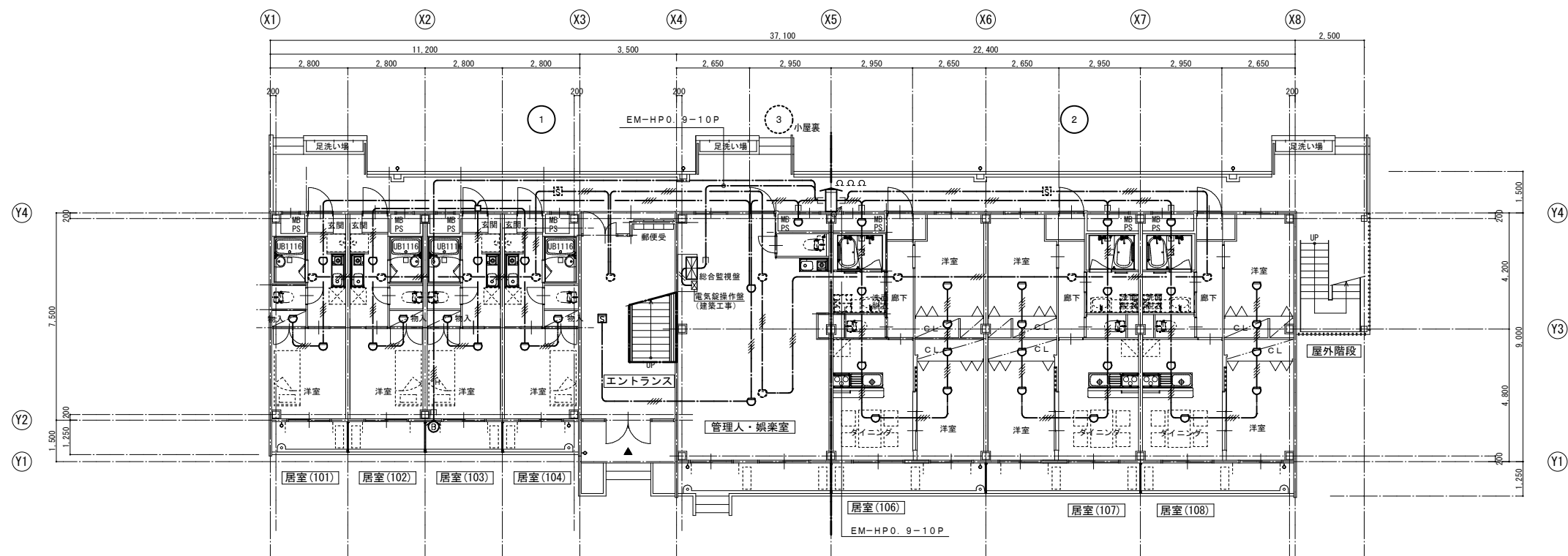
3階平面図 S=1:100



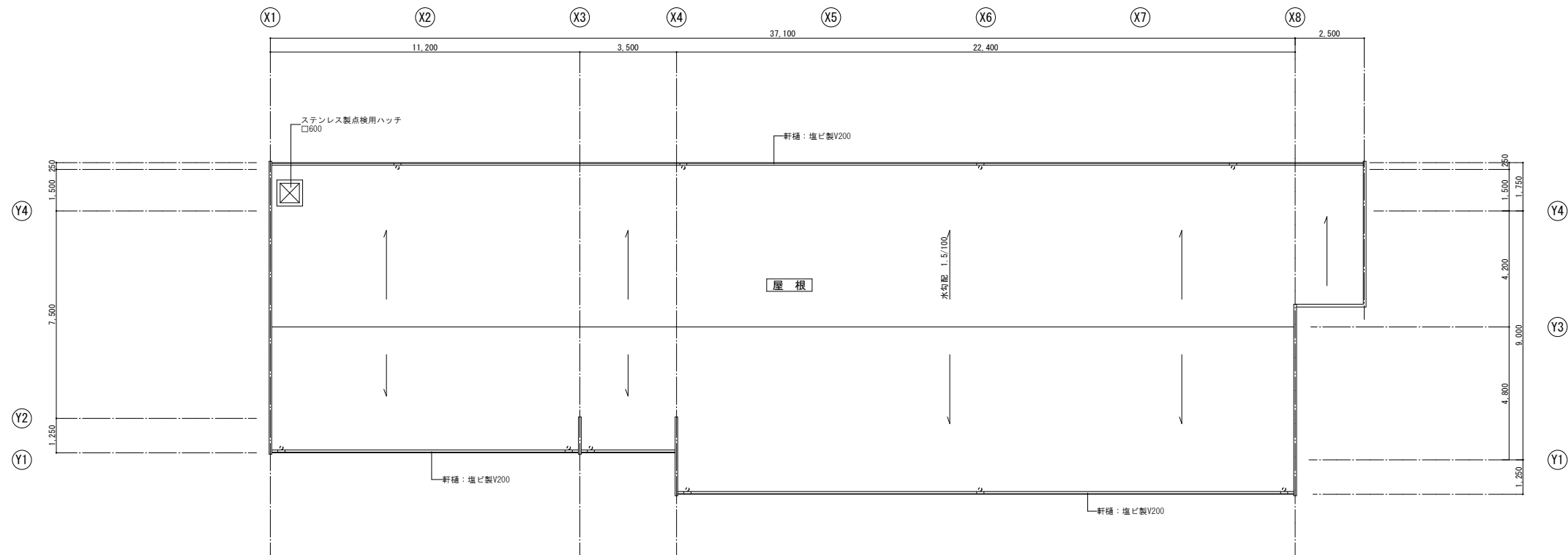
2階平面図 S=1:100



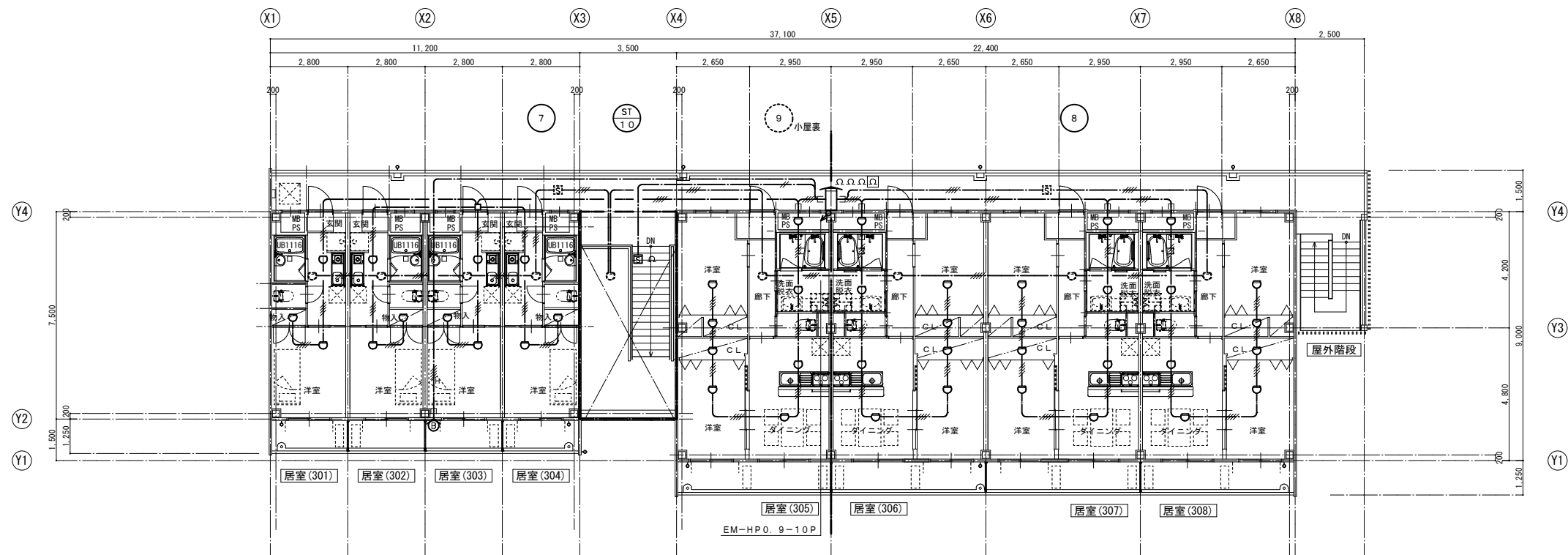
2階平面図 S=1:100



1階平面図 S=1:100



屋根伏図 S=1:100



3階平面図 S=1:100